

人生は二十歳が何度あるだろうか。

さようなら。

シェーン・ロング

Tú Vi-Văn Anh による物語

04/2016

1 外。庭／木の上の家 - 昼 (Mỹ Phươngの夢)

木の家がある夢のような庭の風景。

6歳の女の子4人が木の下で元気に遊んでいます。美 Phương、Lan Anh、Thảo Hiênと Bích Châuです。

子供たちはそれぞれ手に

四人の子供は一緒に木造の家に登りました、ミー・フオンが一番後ろになりました。

ラン・アインさんは、ミー・フオンさんが友達と一緒に登るのを止めました。

LAN ANH

ねえ、ミー・フウオンさん...一緒にそこに行くことができません。

ミー フウオン

え... なんで？ どうして私を上げないの？

LAN ANH

あなたの人形はかわいくないね。それに、汚い。あそこで私たち人形と一緒に飾ることはできないよ。そこで遊んでください。

ミー フォン

どうして？みんな、どうして私をここに置いていくの？

ラン・アインは冷たくミー・フォンを地面に置いて、木の家によじ登りました。三人の子供たちは木の枝に人形を吊るしました。

ミー・フォンは地面に立って、上を見て、悲しそうに自分の人形をいじっていました。

急に空が暗くなり、雷が鳴り、強い風が吹きました。遠くから竜巻が来て、ミー・フォンを空中に巻き上げました。

ミー フォン

ああ...助けて...皆さん、助けてください。

丸太の家にいた三人の子供たちは、ミー・フォンが竜巻に巻き込まれて飛んでいくのを見て、大声で泣きました。

フェードアウト

映画のタイトルが表示される黒い画面：

人生は二十歳が何度あるだろうか。

FADE IN:

2. 外。深い森 - 昼 (ミー・フォンの夢)

神秘的で雄大な森の風景。

木の葉の間から、古い丈夫な塔が見えます。塔の上から甘い歌声が聞こえてきます。

ヨーロッパのドラゴンが古い塔の周りを飛んでいます。

3 内。古い塔 - 昼 (ミー・フオンの夢)

Mỹ Phươngさんは25歳の女性です。お姫様の服を着て、きれいです。髪は長いです。ヘッドホンをつけて、大きいほうきを持っています。家を掃除しながら、歌って踊っています。

Mỹ Phươngさんのイヤホンで音楽を聴きます。ヘッドホンから聞こえる歌声はとても良いです。歌の内容は、美しい愛を待つ夢についてです。

全一 Mỹ Phương (ミー・フオン) はうれしそうに、ほうきをマイクのように持ち替え、プロの歌手のように足を広げて体を回した。Mỹ Phươngの本当の歌声はヘッドホンの歌声と比べて、かん高くて調子が外れていた。

雀の群れが窓枠に止まりました。ミー・フオンが見て、ほうきで追い払いました。雀たちはめちゃくちゃに逃げました。

男の叫び声が聞こえる。

ホアン・トゥー

(O.S)

ああああ... 助けて... 助けてください！

美 Phương は悲鳴を聞いて、すぐ窓のそばへ走って、下を見た。

4. 外。ジャングルの森 - 昼 (Mỹ Phươngの夢)

ホアン・トゥー(男、28歳)は王子のような服を着て、馬に乗って一生懸命に走りながら大声で叫んでいます。後ろにはヨーロッパの竜が火を吹きながら追いかけてきます。

怒ったドラゴンは周りの物を全部焼ける火を吐きました。

木の枝が Hoàng Túの頭に当たりました。彼は一言叫んだだけで、馬の上で気を失いました。馬は必死に走り続けました。

5 内/外。古い塔/深い森 - 日 (Mỹ Phươngの夢)

ミー・フオンはホアン・トゥーを見て、彼のハンサムさにうっとりしました。

ミー フウオン

ああ...私の王子様... 私はどれくらいの間、あなたに助けられるのを待っていたことか...

ミー・フオンは、竜がホアン・トゥーを追いかけているのを見て、怒りました。

ミー フウオン

あの竜、覚えてろよ。

ミー・フオンは王子様を助けるために、部屋の中にある物を全部ドラゴンに投げつけました。

塔の上から、ミー・フォンは力を使って、鍋、フライパン、お皿、スプーンなどを空にいる竜に投げました。

ミー・フォンは靴を脱いで竜に投げ続けました。最初のは外れました。二番目のは竜の鼻に当たりました。竜は靴の臭いをかいでよろめきました。

美 Phuong は チャンス を 見て、履いている靴下を竜の顔に投げつけました。靴下の匂いがひどすぎて、竜は倒れてしまいました。

6 外。深い森/古い塔 - 日 (ミー・フォンの夢)

馬はホアン・トゥを塔の下まで連れて行きました。

ホアン・トゥは目を覚ました。上を見ると、ミー・フォンが手を振っているのが見えた。

ホアン・トゥーは呼びかけました。

ホアン・トゥー

美しい姫様、髪を下ろして私を上げて！私はここに来ました。

ミー・フォンは嬉(うれ)しそうに、長(なが)い髪(かみ)を塔(とう)の上(うえ)から降(お)ろして、ホアン・トゥが掴(つか)んで登(のぼ)れるようにしました。

黄 Tú（ホアン トゥー）は窓まで歩いていき、 Mỹ Phương（ミー フォン）はそっと尋ねました。

ミー フォン

ねえ、あなたは私をここから助けに来てくれたの？そして、あなたは私と結婚するの？そうでしょう？

ホアン・トゥー

あの、このタワーの不動産の値段はいくらですか。

ミー フォン

え？ここで私(わたし)と一緒に(いっしょ)に家(いえ)を建(た)てたいと思(おも)っているの？

ホアン・トゥーは困って頭をかきました。

ホアン・トゥー

あ...違います、違います。父の王から命令で不動産を買収しに来ました。このタワーを買いに来たのです。

Mỹ Phươngは怒って顔色を変えた。

ミー フォン

それで、彼は助けに来たのではないんですね。

た...グルウウウ！

Mỹ Phương(ミー・フォン)は怒って、 Hoàng Tú(ホアン・トゥ)を蹴り倒しました。彼は地面に倒れました。

7

4

美 Phương のアパートの寝室 - 朝

目覚まし時計のベルが鳴りました。

美 Phương はっと目を覚まし、飛び起きました。美 Phương の顔は夢の中とは違って、現実では醜いものでした。

彼女は慌てて時計を見て、毛布を蹴ってトイレに走りました。

八。ミー・フォンのアパートのトイレ - 早朝

ミー・フォンは、まだ眠くて、急いで鏡の前で歯を磨いたり、口をすすいだりしました。

彼女は慌てて外に出ようとして、ドアにぶつかってひどく痛かった。

9 内。 Fairy Tails コーヒー店 - 昼

喫茶店 FAIRY TAILS は賑やかで、店員は忙しそうに走り回っています。

Mỹ Phươngさんは、レストランの制服を着て、まだ眠たそうな顔で、柱に寄りかかっています。

ランさん（ゲイ、40歳）は店長です。顔は
20歳の男性の店員がカウンターに立っていて、くすくす笑っています。

ランさん

この女性は、こんな時間にまだうとうとしていますね。

ミー フォン

はい...はい...申し訳ございません、社長。

ランさん

あの...。今月、あなたは何度遅刻しましたか。

ミー・フォンは顔をしかめ、指を3本立てて、ためらいながら考え、さらに指を1本増やした。

ミー フォン

はい。3回か4回ぐらいです。

ランさんは顔をしかめて、咳をしました。ミー・フォンは無邪気なふりをしました。

ランさん

今月、残業は全部で6回です。いいですか。女の子なのに、だらしなくて、ドジですね。ふん。

Lân(ラン)さんは行ってしまった。 Mỹ Phương(ミー フオン)さんは顔をしかめて、口の中でぶつぶつ言った。

ミー フウオン

5

ああ、また ついてない 一日だ。 いつになったら 王子様は 現れる
の？

ランさん

(O.S)

仕事しろ！何ブツブツ言ってるんだ？

ミー フオンはがっかりしながらお盆を持って、片付けたりテーブルを拭いたりしました。

背が高い男の人が、かっこいいスーツを着て店に入ってきました。
彼はホアン・トゥーです。電話をしながら歩いています。

ホアン・トゥー

15分後、来ますか？わかりました。カフェで待ちます。

ホアン・トゥーは席に着くためにテーブルに歩いて行きました。

ミー・フオンさんは隣のテーブルでグラスを一生懸命片付けていて、ホアン・トゥーさんのほうへ向き直りました。

ミー・フォンはハンカチを落としました。彼女はそれを拾うためにかがみ、ホアン・トゥーにお尻を向けて、彼の注意は彼女の美しい脚に引かれました。

ミー・フォンは振り返って、ホアン・トゥーにメニューを渡して、どもって聞きました。

ミー・フォン

FAIRY TAILSへようこそ。ご注文は何になさいますか。

ホアン・トゥーは、ミー・フォンの顔が想像していたほど美しくなかったもので、少しがっかりしました。

ホアン・トゥー

あの。。。あの。。。ブルーベリーのヨーグルトをください。

ミー・フォン

はい。少々お待ちください。

ミー・フォンは振り返って、口元で微笑んだ。

ミー・フォン

(小声で)

なんてカッコいい人だ！王子様みたい！

Mỹ Phương は カウンター の 方 へ 行きます。

太った男のフンさん(50歳)は書類の入ったスーツケースを持って、急いで店に入ってきました。ホアン・トゥーさんはそれを見て、立ち上がって手を振りました。

フンさんは椅子にどさっと座って、いらいらした様子を見せた。

フンさん

アメリカの方向へ手招きする。

すみません、オレンジミルクを一杯ください。

Mỹ Phươngは振り返ってうなずき、Hoàng Túにウインクをした。
Ông Hùngは驚いた。

6

ぼんやりして、Mỹ Phươngさんが自分にウインクしたと思った。

フンさん

(Hoàng Tú さんに向いて)

その土地は値段が上がっていますが、あなたの会社はもう買うことを決めましたか？もし迷っていると、もっと値段が上がりますよ。

ホアン・トゥー

待ってください、そんなに急がないでください。その土地はまだ用途が変更されていません。私達にもっと検討

する時間を与えてください。

10 Nội カフェ FAIRY TAILS/ サービスカウンター - 昼

Mỹ Phươngはカウンターに立って、ぼんやりと Hoàng Túを眺めていました。

カウンターの店員(男性、20歳)は、 Mỹ Phương さんをじっと見ています。

サービススタッフ

フォンさん... そのテーブルのお客さんは何を注文しましたか。

ミー フウオン

ヨーグルト オレンジミルクとブルーベリーオレンジミルク。

サービススタッフ

え... 間違っていないですか。メニューにはそんなものないですよ。

ミー フウオン

えっと... 王子様のはミルク味のオレンジヨーグルト... あちらの方はミルク味のブルーベリースムージー。

店員は目を丸くして美 Phươngを見たので、美 Phươngはますます困りました。

サービススタッフ

どの王子について話していますか？うちの店には、そんなに混ざった料理はないですよ。

ミー フォン

いいえ、気にしないで。ええと、何だっけ...ヨーグルト、牛乳、オレンジ、ブルーベリー...今更聞くのは変だよね。だめだ。ええと...たぶん...

Mỹ Phươngさんははっきりした口調で言いました。

ミー フォン

はい、覚えています。太ったおじさんにオレンジヨーグルトアイス
を一杯、ハンサムな王子にブルーベリーミルクアイスを一
杯ですね。

店員はコンピューターに入力しながら、Mỹ Phươngを疑わしそうに見ました。

11. nội. FAIRY TAILSカフェ - ngày

7

フンさんはホアン トゥーさんに図面や家の書類を渡しました。

ミー・フォンは飲み物を二人に持ってきました。ホアン・トゥーは書類をずっと見ていました。

ホアン・トゥー

あの、土地の使い道を変えるためのお金はかなりあります。取締役会を通さないといけません。

ホアン・トゥーは、書類に集中しながら、クランベリージュースのグラスをつかんで一気に飲みました。

ホアン・トゥー

こちらから手付金としていくらか前払いできます。。。あら、この店の作り方、おかしいですね。ブルーベリーヨーグルトが甘すぎます！

ホンさんはそれを聞いて嬉しくなり、オレンジジュースのグラスを持って飲みました。

フンさん

えへへ....。

よく分(わ)かりますね....。

うえ....。

このオレンジヨーグルト、すごく酸(す)っぱい....。

フンさんは、手を挙げて、ランさんを呼びました。

ランさん

ご注文は何ですか。

フンさん

あそこのカフェの人はどのように飲み物を作りますか。
オレンジミルクはとても酸っぱいので、どうして飲む
ことができますか。

ホアン トゥーさんは、雄(ゆう)さんが気にしないでほしいという意
味で手を振(ふ)りました。彼(かれ)は顔(かお)をしかめて、手でお腹
(なか)を抱(かか)えました。

ホアン・トゥー

(ランさんに聞く)

トイレはどこですか。

ランさん

角を右に曲がって、まっすぐ行ってください。案内しましょうか。

Lân(ラン)さんはまだ話し終わっていないのに、 Hoàng Tú(ホアン・
トゥ)さんはトイレの方へ走って行った。

ランさん

(雄さんに目を向けて)

別のグラスをお持ちしましょうか。

ランさんが話し終わる前に、フンさんはトイレの方へ走って行きま
した。

12 nội。トイレ。カフェ Fairy Tails。昼。

トイレで、雄（ゆう）さんと皇図（こうず）さんはお腹（おなか）を抱（かか）えて、急（いそ）いで一つ一つのトイレのドアをノックしました。

8

お客さんが出た後、ホアン・トゥーさんとフンさんはトイレを奪い合いました。それでお客さんはびっくりして外に逃げてしまいました。

ホアン・トゥーはフンさんを押して、トイレに突っ込み、ドアを閉めました。

雄（ゆう）さんは別（べつ）のボックスのドアを強（つよ）くたたきました。客（きやく）がドアを開（あ）けました。顔（かお）は怒（おこ）っていて、体（からだ）には入（い）れ墨（ずみ）がありました。雄（ゆう）さんは恥（は）ずかしそうに笑（わら）って、手（て）で他（ほか）の人（ひと）を招（まね）き出（だ）してから、すぐに入（はい）りました。

1 3 区。TOALET quán CAFE FAIRY TAILS - 夕方

トイレの中で、ホアン・トゥーさんとオン・フンさんはお腹を抱えてまだうんうん唸っていました。

ミー・フオンは不機嫌な顔をして、モップと水の入ったバケツを持って、トイレのドアを開けて入った。

ミー フウオン

(ぶつぶつ)

私は何か間違ったことをしましたか。注文を間違えたら、別のものを作り直せばいいのに。なぜ私にトイレ掃除をさせるのですか。私がおとなしいからって、いつも私をいじめる。

ミー・フオンはトイレの床を掃除し始めました。モップを前後に動かすと、蛇口がまだ開いていることに気が付きました。

彼女はイライラして悪態をついた。

ミー フウオン

うっかりしている人は、水を使い終わった後に、水を止めない。

ミー・フオンは水道の蛇口を回しました。彼女は何度も回しましたが、水はまだ出ていました。彼女は蛇口を締めようとしたのですが、蛇口が外れてしまいました。

管(くだ)から水(みず)が勢(いきお)いよく出(で)てきて、 Mỹ Phương(ミーふおん)さんは手(て)や雑巾(ぞうきん)を使(つか)って管(くだ)を塞(ふさ)ごうと慌(あわ)てました。

水道管の中の水は圧力が強すぎたため、強い水が出て、 Mỹ Phươngさんは Hoàng Tú さんが中にあるトイレのドアにぶつかりました。

ドアが倒れて、ホアン・トゥーに当たりました。彼は叫びました。

Mỹ芳の人がドアに覆いかぶさり、ドアが皇秀の人に覆いかぶさったため、彼のお尻が滑り落ち、便器の中に張り付いてしまった。

ホアン・トゥー

... 何を しているの？まだ私を苦しめるつもり？

ミー フウオン

ごめんなさい。わざとじゃありません。

音が聞こえたので、フンさんは外を見に行きました。その光景を見て、指をさして大声で笑いました。そして、お腹を押さえてトイレに駆け込みました。

外から、ランさんが走って入ってきました。その光景を見て、ランさんは飛び込んで引っ張りました。

9

ホアン トゥーは立ち上がった。

ランさん

彼女はどこへ行っても問題を起こす。

ミー フウオン

でも、これは私(わたし)のミスじゃなくて、上司(じょうし)のせいではないですか？

ランさん

言い

ミー フォンは寂しく立ち上がり、こそこそと二人を見てから外に出ました。

ランさんがホアン・トゥーさんを立たせました。ホアン・トゥーさんは腹筋を見せました。

ランさんは恥ずかしそうな顔で、鼻を覆いながらホアン・トゥーさんにティッシュペーパーを渡しました。ホアン・トゥーさんは間拔けな顔をしました。

14 内。カフェブック図書館－昼

美 Phuong は、雑な化粧の顔で、オフィス服を着て、受付でぼんやりと座っていました。

メガネをかけた Lan Anh さんは、本屋の制服を着て、レジの奥に座って、テーブルを叩いて、げらげら笑っています。

LAN ANH

ははは...私に会ったら、お前を追いかけるぞ。

。。。鬼(おに)め、どこへ行(い)っても問題(もんだい)ばかり起(お)こすな。

ミー フォン

ただの運が悪(わる)いことだ。。。私(わたし)のせいじゃないでしょう？そう思(おも)いませんか。

美 Phuong(み ふう)さんは横(よこ)を見(み)ました。そこには Thảo Hiên(タオ ヒエン)さんと Bích Châu(ビック チャウ)さんがいました。

二人(ふたり)は笑(わら)わないようにしていましたが、美 Phuong(みふう)さんのかわいそうな顔(かお)を見(み)て、どうしても笑(わら)ってしまいました。

受付に客が来て、3人の女性が笑っているのをぼんやりと見ていました。

客

すみません、「Gone Girl」という本の3..4..6..の番号の本はありますか？

LAN ANH

はい、すぐに翻訳します。

あなたは小説のコーナーにまっすぐ行って、二階を見て、本は右から三番目の場所にあることに気づきました。

客

(びっくり)

ありがとうございます。

ラン・アインは美 Phuong に向き合って言いました。

10

LAN ANH

今日はどこで仕事を探しましたか。

ミー フウオン

FUTURE LANDという不動産会社で、営業の仕事をしたいです。

Bích Châuは Mỹ Phươngの肩をたたいた。

Bích Châu

お前が新しい仕事を探すのは、これで何回目だか覚えてないよ

LAN ANH

覚えているよ。。。覚えているよ。。。彼はまだ98回しか新しい仕事に応募していない。。。今回を含めて99回だ。。。

タオ ヒエン

(低い声で)

私はPhườngさんのために100回目があると思います。

みんなはまた笑いだした。

ミー フウオンは不満そうだった。

ミー フウオン

前はただの事故だったんだ。。。それに、あのホモのマネージャーのせいだ。。。やばい、もう遅刻だ、急いで行かないと。。。

Bích Châu

ほら、やっぱり。初めての面接なのに、遅刻した。

ミー フォンは急いで物を集めて、外へ走って行った。

Bích Châuの電話が鳴った。画面には恋人のAlain (40歳、男性) のハゲ頭が表示されていた。

Bích Châu

もしもし... ハニー... すぐ行くよ、今友達とおしゃべりしてるの...
朝ご飯もう頼んだ？ 私の分もパスタを頼んでね、ケチャップを入れないでね。

Bích Châu

(友達の方を見る)

もう、行かないと。彼氏がおはようご飯を待っている。
じゃあ、またね。

タオ ヒエン

すみません、私も一緒に行ってもいいですか。

Bích ChâuとThảo Hiềnはすぐに立ち去り、蘭 Anhだけが残りました。
彼女は友達に手を振って挨拶し、イヤホンをつけて、ロック音楽を聴き始めました。

15. 屋内。FUTURE LAND社内 - 昼

FUTURE LAND社のオフィスは、きれいで、にぎやかです。

Loan(30歳、女性)さんは、アシスタントマネージャーで、ロビーで電話をしています。

ローンさん

はい、わかりました。今朝は新しい社員の面接ですね。

はい、私に任せてください。はい、ご安心ください。

美 Phuongは書類とバッグを抱えて、そろりそろりと入ってきて、Loanさんのそばを通り過ぎました。

Loanさんは Mỹ Phuongさんの様子を見て、引き止めて尋ねました。

ローンさん

あの、すみません。どこへ行くんですか？ どうしてここで立っていますか？

ミー フウオン

(どもる)

はい、面接の書類を提出しに行きます。

ローンさん

受付に書類を出して、面接の呼び出しを待ってください。早く！

ミー・フオンさんはドジで、ローアンさんの足元に書類を落としてしまいました。彼女は急いで拾いました。

ローンさんは Mỹ Phương さんを見て、がっかりして首を横に振って、歩いて行きました。

ミー・フオンは書類を抱えて受付に提出しに来ました。受付の女性はミー・フオンを見て、にやにや笑いました。

16 内。FUTURE LAND会社 面接室 - 昼

ある若い女性（23歳）が面接を受けています。彼女の前にいるのは、人事部長のLoanさんと Xoàiさん（40歳男性）です。

ローンさん

彼女(かのじょ)の学歴(がくれき)はとてもいいです。商品(しょうひん)を売(う)るためには、販売員(はんばいいん)はお客様(きやくさま)の気持(きもち)を理解(りかい)しなければなりません。では、今日(きょう)の私(わたし)の気分(きぶん)はどうですか。

候補者1

(どもる)

...今日、あなたはとても綺麗ですね。口紅の色は新しいものですか...

ミスター Xoàiとミセス Loanはお互いを見ました。

場面転換:

別の候補者（男性、24歳）が、髪がぼさぼさで、眼鏡をかけて面接を受けています。

候補者2

。。。あの、姉さんはとても元気に見えますね。宝くじが当たったと知っていますよ？

Xoàiさんは口を覆って笑いました。LoanさんはXoàiさんをにらみましました。

場面転換:

別の候補者（女性、30歳）は太っていて、口に犬のダニがいて、無邪気に答えた。

候補者3

...もしよかったら、一緒にジムに行きませんか？私のジムはイケメンが多いですよ。

Mr Xoàiは声を出して笑いました。

場面転換:

ローンさんは大声で呼びました。

ローンさん

113番の候補者、グエン・ティ・ミー・フオンさん、どうぞ。

Mỹ Phương (ミー・フオン) はドアを開 (あ) けて、入 (はい) りました。

Mr.XoàiさんはMrs.Loanさんに Mỹ Phươngさんの書類を渡しました。
Mrs.Loanさんはざっと見てから聞きました。

ローンさん

お客様、今日の気分はいかがですか。

ミー・フオンはしばらくぼんやりして、考えました。

ミー フウオン

今日、あなたはとても忙しそうですね。また今度、話しましょう。

ローンさん

なぜ、あなたはそう思いましたか。

ミー フウオン

仕事に行く前に、ストッキングを確認する時間がなかった
ので、破れたストッキングを履いています。

Loanさんは恥ずかしそうに、靴下(くつした)の破(やぶ)れたところを
足(あし)で隠(かく)しました。XoàiさんはLoanさんを見(み)て、うな
ずきました。

MR XOÀI

明日から仕事が始まります。

ミー・フオンはうれしくて、飛び上がりました。

13

ミー フウオン

はい！ありがとうございます。

Mr. XoàiはLoanさんに手を差し出しました。彼女は目を細めて10万ドンを取り出し、Mr. Xoàiに渡しました。

MR XOÀI

へへ...もう言ったじゃん、お姉さんの質問は難しくないよ！

17 内。図書館 カフェ 本 - 昼

ラン・アインさんはカウンターに座って、紙にタトゥーのデザインを書いています。電話の音がしました。

ラン・アインは立ち上がり、電話を聞きながら廊下を歩き、本棚を一つ一つ確認しました。

LAN ANH

もしもし...面接、合格したの？はは...99回目の合格、おめでとう、Phuong！初任給の祝いに飲みに行こうよ。

ミー フウオン

(電話でのナレーション)

やった！今回は運が向いてきたぞ。

LAN ANH

はあ...、あまり興奮しないでください。後でクビになるかもしれませんよ。

ミー フォン

(電話でのナレーション)

もうあなたと話しません。縁起でもないことばかり言うから、他の人に知らせます。

ミー・フォンは電話を切りました。ラン・アインは棚にある本を数え続けました。彼女は、隅で抱き合ってキスをしているカップルを見つけました。

LAN ANH

(しかる)

あの。。。ほかの場所はなかったんですか。隣に青い海ホテルがありますよ。。。ふん。

恥ずかしいカップルはお互いの手をつないで、別の場所へ行きました。

18 内。FUTURE LAND会社 - 朝

カメラはミー・フォンがFuture Landの会社の廊下を歩く足音を追います。

ミー・フォンは、水筒の蛇口を回すのに苦労している若い男性を見て立ち止まりました。

ミー・フォンさんはカッコいい男の人を見て、すぐに助けに行きました。

14

ミー・フォン

あの、私が手伝いますよ。私はこれについて経験がありますから。

ミー・フォンはボトルの蛇口を力いっぱいひねりました。何度もひねりましたが、水は出てきませんでした。彼女はボトルの水を数回たたき、蛇口から水がコップに流れ始めました。

Mỹ Phương（ミー・フォン）さんはコップの水を若い男性に渡しました。

ミー・フォン

(笑)

どうぞ。

若い男性、それは Hoàng Tú さんは、Mỹ Phương さんをじっと見ました。二人はお互いを偶然見つけました。

ホアン・トゥー

(どもる)

。。。先生、どうしてここにいるんですか。

ミー フォン

私...ここで働いています。

ミー・フォンは名札をホアン・トゥーの顔に向けました。「営業スタッフ」と書いてあります。

ホアン・トゥー

営業スタッフですか？

ミー フォン

もちろん！あなたは？ここで何をしていますか？名札(なふだ)はありませんね。仕事を探(さが)しに来(き)ましたか？

その時、Loanさんが来て、Hoàng Túさんに頭を下げました。

ローンさん

おはようございます、社長！

ホアン・トゥーはミー・フォンを指して、ローンさんに聞きました。

ホアン・トゥー

この人は新しく採用された人ですか。Loanさん。

ローンさん

はい、そうです。彼女は昨日採用されたばかりですよ、社長。

ホアン・トゥーは不満そうに額を叩き、ミー・フォンはいたずらっぽい様子を見せた。

ローンさん

フォンさんは私と一緒に部屋に入り、新しい仕事の引き継ぎを受けました。

Loanさんは Mỹ Phươngさんを引っ張って行き、彼女は振り返って Hoàng Túさんに手を振って挨拶しました。

ホアン・トゥーはがっかりして首を横に振った。

15

Xoàiさんはコップを持って、水のところに歩いて行き、 Hoàng Túさんを見ると、うなずきました。

MR XOÀI

おはようございます、社長。

ホアン・トゥー

あの。。。新しい営業の履歴書を見せてください。

MR XOÀI

はい、社長の机に置きました。

ホアン・トゥは話し終わってから立ち去りました。

Xoàiさんはびんの蛇口を回しました。蛇口が外れて、水がXoàiさんの服にかかりました。

19 nôi 観。FUTURE LAND会社 社長室一昼

ホアン・トゥは部屋で仕事をしています。ドアをノックする音が聞こえます。

ホアン・トゥー

入って。

ミー・フオンは入ってきて、ホアン・トゥーに恥ずかしそうに微笑みました。彼は顔を上げようとしませんでした。

ホアン・トゥは机の上のA5の図面を指しました。

ホアン・トゥー

図面をコピーして、工事完了の書類を作ってください。コピーは一部につき、四枚お願いします。

ミー・フオンは急いで図面を抱え、振り返ろうとしたところ、ホアン・トゥに呼び止められた。

ホアン・トゥー

。。。まっ、コピーが終わったら、すぐにお客様に送った契約書を印刷して、サインしてもらう。

ミー フォン

はい、承知いたしました。

美 Phuong(ミー フォン)さんが背中(せなか)を向(む)けようとした時(とき)、Hoàng Tú(ホアン トウ)さんはもう一度(いちど)呼(よ)びました。

ホアン・トウ

ねえ...契約書(けいやくしょ)をお客様(きやくさま)に直接(ちよくせつ)渡(わた)してください。忘(わす)れないでね。

ミー フォン

はい。。。かしこまりました。手渡しで送ります。

ホアン・トウ

(不機嫌)

...何か問題を起こさないでください...。あなたが怖いです。早く行ってください。

Mỹ Phươngはうなずき、A5の図面を抱えてドアを開けて外に出ると、ちょうど Loanさんが入ってきた。

Loanさんはびっくりして、Mỹ Phươngさんを避けました。持っていたコーヒーをほとんどこぼしてしまいました。

これは早いカットのシーンです。

ミー・フォンは大変な思いで図面の束を抱え、コピー機のある場所に走って行きました。

ミー・フォンは契約書を渡すために、一人一人の顧客に会いました。

20 外。建設中の別荘地 - 昼。

ホアン・トゥーさんは建設中の別荘地にお客様の代表団を案内しました。

人混みの中で、ミー・フォンは傘を持ち、マスクをし、書類と図面を抱えながら、ゆっくりと歩いていた。

ホアン・トゥーさんはお客さんのグループに説明しました。

ホアン・トゥー

お客様は、私たちが完成させている高級別荘地を実際にご覧になりました。引き渡しまで、ここはサイゴンで最も豪華な住居となるでしょう。

ホアン・トゥーはミー・フォンの姿をちらっと見ました。

ホアン・トゥー

次に、社員は皆様に詳しい資料と完成予想図をお渡しします。

Loanさんは Mỹ Phươngさんに、お客様一人一人に書類を渡すように言いました。

ホアン・トゥーはミー・フォンを呼び、彼女にカメラを渡しました。

ホアン・トゥー

彼女は記念に代表団のために写真を撮りました。

ミー・フォンはカメラを持って、顔はぼんやりしています。

ホアン・トゥーさんとローン夫人とお客様たちはきれいな場所にきちんと立ちました。

美 Phương（ミー フオン）がカメラを構（かま）えようとしたとき、 Hoàng Tú（ホアン トゥー）が声（こえ）をかけました。

ホアン・トゥー

彼女は後ろの全体像を捉えるために、一歩下がった。

Mỹ Phươngは少し後ろに下がった。

王 Túさんは、彼女に後ろへ下がるように合図しました。

ミー フオンは後ろに下がり、見ようとしませんでした。

二人の建設作業員は、セメントでいっぱい大きな手押し車を押して、ちょうど美 Phuongが後ろに下がったところにやって来ました。

彼女は後ろに倒れて、体全体が一輪車に入りました。彼女の体はセメントでいっぱいになりました。二人の作業員は一輪車を押し続けました。

周りの人たちは大声で笑い、Hoàng Túさんと Loanさんは恥ずかしい思いをしました。

21 内。碧 Châu (Bích Châu) の家 - 夜

アラン（男性、40歳）、つるつるの頭、碧 Châuの彼氏が、碧 Châuの前で腰をかがめています。碧

Bích Châuさんは携帯でFacebookを見て、食べ物を口に入れていきます。

突然、Bích Châuは気持ちよさそうに叫んだ。

アラン

顔を上げる。

あなたは好きでしょ？ 僕が知ってるよ。

Bích Châu

だめ。唐辛子をかじってしまった。どうしてこんなに唐辛子をたくさん入れたの？

Bích Châuは足を引っ込めて、足の爪を見上げました。アランは慌てました。

アラン

彼(かれ)は丁寧(ていねい)に塗(ぬ)りましたね。
綺麗(きれい)な光沢(こうたく)があると思(おも)います。

Bích Châu

(顔をしかめる)

全然きれいじゃない！ペンキがめちゃくちゃに塗(ぬ)つてある。信(しん)じられない、料理(りょうり)は辛(から)すぎるし、ペディキュアは汚(きたな)い。あなたは本当に不器用(ぶきよう)だね。

アラン

ごめんね、ハニー。ちょっとだけ風味(ふうみ)のために唐辛子(とうがらし)を入(い)れたんだ。今度(こんど)から気(き)を付(つ)けるよ。怒(おこ)らないで、かわいそうだよ。

Bích Châu

いつもいつも、何(なに)の罪(つみ)ですか？

Bích Châuさんの電話が鳴りました。草 さんからの電話です。

Bích Châu (びち ちょう) はアランの光る頭 (あたま) を押 (お) して、アランを他 (ほか) の場所 (ばしょ) へ行 (い) かせました。

Bích Châu

もしもし、どうしたの？

タオ ヒエン

18

(電話でのナレーション)

メーデー、メーデー。

Bích Châu

何か新しいことある？ラン・アインさん、それともフォンさん？

タオ ヒエン

(低い声で)

ただちに Phươngさんの家に来てください。以上。

22 nội. Phươngの家の屋上 - 夜

アメリカ フォンの家の屋上で、満月の夜の景色です。狼のような声が聞こえます。

カメラはゆっくりと下へ移動し、 Mỹ Phương が Lan Anh の肩に顔をうずめて、声を上げて泣いているのが見えます。

LAN ANH

(慰め)

もう、泣かないで。君はどこで仕事をして、いつも何か問題が起きているみたいだね。

ミー フウオン

(泣く)

あの人は、私のことが嫌いです。彼は毎日私につらい思いをさせているの、知ってる？

LAN ANH

多分、トイレであったことのせいで、彼はまだ君のことが嫌いなんだろう？

ミー フウオン

(泣きじゃくる)

私は知りません。ただの事故です。

ぼや...ふふふ。

Bích Châuさんと Thảo Hiênさんが来ました。Bích Châuさんはすぐに言いました。

Bích Châu

やっぱりそうだった。Phươngさんが働きに行くと、何かあると思った。ちょっと待って、お前ら二人、今のまま動かないで。

Bích Châuは Mỹ Phươngを 抱きしめている Lan Anhと 一緒に スマートフォンで 自撮りをしました。

タオ ヒエン

友達が悲しんでいるのに、今自撮りをしているのか。

場面転換:

みんなは酔っ払って、周りにはビールの空き缶がたくさん落ちていました。

LAN ANH

19

どんなに悲しいことがあっても、いつか終わる！仲間たち、ビールを飲もう！乾杯！

ビックチャウ & タオヒエン

承知いたしました。

はい...

ミー・フオンは静かに、ずっとビールを飲んで、顔は悲しそうでした。

タオ・ヒエンとビッチ・チャウの電話のベルが鳴ります。

ミー フウオン

あなたの携帯電話ですよ。どうして出ないんですか。

ビックチャウ & タオヒエン

気にしないでください。

Bích Châu

今、ハゲのおじさんしか電話してこないよ！

タオ ヒエン

あ... 恋人からの電話だ。

ミー フウオン

彼らは君たちのことを気にかけているのに、どうして君たちは全然
気にしないの？

Bích Châu

(わくわく)

ふふふ...何度も呼ぶとうるさい。今夜はたくさん飲まない
と。乾杯...

ミー フウオン

私は君たちみたいな彼氏がほしいけど、君たちは大切に
しない。

ラン・アインはミー・フオンの首を挟んで、慰めました。

LAN ANH

けなすつもりはないけど、私たちには独自の魅力的な秘訣があるんだ。男たちは逃げられないよ。

ミー フウオン

秘密？今までどうして言わなかったの？教えてよ、お願い。

タオ ヒエン

男性は目で恋をします。それを知っていますか。

Bích Châu

承知いたしました。

あなたは私のかわいいハゲのおじさんが、私をどれだけ甘やかしているか知っていますか？なぜなら、私は美しいから...ハハ。

LAN ANH

20

だから、言うよ。ちゃんとおしゃれをしないと、綺麗にならないと。男の人は優しくなるよ。

タオ ヒエン

女性(じょせい)の美(うつく)しさの前(まえ)に倒れない男性(だんせい)はいません。

LAN ANH

わかりました。みんなでかっこいいディレクターの心を
掴むのを手伝います。あなたは私達の指示に従うだけで
す。

ラン・アインは合図(あいず)をして、ビック・チャウとタオ・ヒエン
に、ミー・フォンを応援(おうえん)するように言いました。

23 内。FUTURE LAND会社 - 朝

アメリカ Phuongさんが Future Landという会社の廊下を歩いている
のを、カメラがゆっくりと追いかける。

LAN ANH

(V.O)

きれいな女性(じょせい)は、まるでファッションショー
で歩(ある)いているように歩(ある)かなければなりません。
ん。

Mỹ Phuongさんの姿が一瞬見えた。会社の男性社員たちは彼女を目
で追い、驚いて呆然としていた。水を飲んでいて何人かはむせてし
まい、書類を落とした人もいた。

24 内。FUTURE LAND 社の会議室 - 午前

会議室で、ホアン・トゥさんは立って、新しい週の会議の計画を説
明しています。みんなは注意深く聞いています。

ミー・フォンはドアを開けて部屋に入り、手を挙げて髪を払った-スローモーション。

Bích Châu

(V.O)

髪はサラサラで、そして...

皆さん、ミー・フォンに注目してください。ホアン・トゥ、ローンさん、そして、Xoàiさんは口を大きく開けていました。時間が止まったようでした。

全員一会議室は静まり返り、皆がミー（Mỹ Phương）を見ています。

ホアン・トゥは椅子にどっかりと座り込み、ぼうぜんとしていた。

タオ ヒエン

...その唇はとても魅力的だ。美しい。

近くで、Mỹ Phươngさんの赤い口紅が塗られた唇が見える。彼女は挑発的な笑みを浮かべた。

部屋にいるみんなは我慢できなくて、大声で笑いました。手をたたく人もいれば、机を叩く人もいました。

顔は所々濃く、所々薄く化粧されていて、目は紫色のアイラインが引かれ、眉毛はとても濃く描かれていました。

ホアン・トゥは顔を抱えて、うんざりしたように首を横に振った。

25 内。FUTURE LAND会社 - 朝

Mỹ Phương（ミー・フォン）は会社の服を着て、高級マンションの模型の前でお客様を迎えています。お客様は Mỹ Phương が熱心に話しているのを聞いていますが、彼女がかぶっている鶏のとさかのような帽子に注目しています。

LAN ANH

(V.O)

彼の注意を引いた後、止まらずに、激しくアタックしなければなりません。次は何をすべきかという...

ホアン・トゥは彼女を横目で見て、一瞬立ち止まり、急いで歩いた。

戻る：

26 内。PHUONGの家の屋上 - 夜

近くで見た、 Mỹ Phươngさんのぼんやりした顔。

ミー フウオン

次は何をすればいい？そちらの指示に従ったのに。

タオ ヒエン

告白（こくはく）は、気持ちを伝（つた）えることです。

プロのジャーナリストからのアドバイス：

- * 正直（しょうじき）に話（はな）しましょう。
- * 相手（あいて）の気持（きもち）を考（かんが）えましょう。
- * 場所（ばしょ）と時間（じかん）を選（えら）びましょう。
- * 自信（じしん）を持（も）ちましょう。
- * 結果（けっか）を受（う）け入（い）れましょう。

Bích Châu

プロのレポーターは誰ですか。

タオ ヒエン

(冷静な顔)

道。

ラン・アインは立ち上がり、深刻そうな顔で三人の周りを歩き回った。

LAN ANH

うん...告白(こくはく)しないと。

特別(とくべつ)で、素晴(すば)らしい告白(こくはく)じゃないとだめだ。

どうして？

そうすれば、彼(かれ)は感動(かんだう)して、少女(しょうじょ)の真心(まごころ)に涙(なみだ)を流(なが)すから....

Lan Anh は Mỹ Phương を見ました。

LAN ANH

あ...ちょっと男っぽいけど...大丈夫。計画はきっと成功する。その時、彼はあなたに大人しく付き従うしかないになる。

四人はビールで乾杯して、イエーイと叫んだ。

22

外。FUTURE LAND会社の駐車場－昼

高級車が会社の門の前に止まりました。

ホアン・トゥはドアを開けて、車から降りました。彼は空を見上げました。

ホアン・トゥは空から落ちてきた手紙がついた風船をキャッチしました。

遠くから、Mỹ Phươngさんは色鮮やかな服を着て、傘、風船、花を持ち、軽やかに Hoàng Túさんのところへ歩いて行きました。

ホアン・トゥはぼうぜんとしていました。ミー・フォンはホアン・トゥの手を握って、花で飾られたハートの輪に歩いて行きました。

ミー・フォンはホアン・トゥーにバラの花束をあげました。彼女はにっこり笑ってホアン・トゥーを見ました。

会社の従業員のグループは Mỹ Phương と Hoàng Tú に注目しました。

ミー フォン

今日は特別な日です。あなたに話したいことがあります。

ホアン・トゥー

え...、何ですか。何をしていますか。

ミー フォン

あの...私の彼氏、私の王子様になってくれませんか。

ホアン・トゥーは目を離さずにミー・フォンを見つめていました。

ローンさんはアメリカのハウさんを止めようとしたましたが、 xoàiさんがローンさんを止めました。

MR XOÀI

(ささやき)

待つて。。。たまに面白いことを見られるから、邪魔しないで。

ホアン・トゥーは目を閉じて、また目を開けて、ミー・フォンをにらみました。

ホアン・トゥー

(大声で)

もうあなたには我慢できません。あなたみたいな人に出会ったことはありません。化粧や服装が派手で、ドジですね。自分の姿を見てください。今度は何を企んでいるんですか？

ミー・フオンはびっくりして、ホアン・トゥーを目をパチパチさせながら見ました。

ローンさんは急いで行って、ミーフオンさんの手を引きました。

ローンさん

あなたは何をしているの？気が変になったの？

23

ホアン・トゥー

ローンさん。今日、この人をすぐにやめさせてください。あなたが採用した人ですよ。本当に、我慢できますか？

ホアン・トゥーは怒って行ってしまった。

社員たちは、面白がってその光景を見ていました。

ローンさん

皆さん、自分の仕事に行ってください。ところで、何か聞きましたか。私も消えてしまいたいです。ふん。

Loanさんは行ってしまい、 Mỹ Phươngは一人ぼうぜんとしていました。

ミー・フオンはすすり泣きはじめて、風船を手放して、空に飛んで行きました。

28 内。Phườngさんの家の屋上 - 夜

ミー・フオンは友達の実ん中に座って、ずっと泣いていました。彼女の泣き声はオオカミのようでした。

ラン・アインさんはビールの缶を開けて、ミー・フオンさんにあげました。

LAN ANH

悲

ミー・フオン

(泣きじゃくる)

ねえ、みんな見た？告白しろって言ったのに、もう顔向けできないよ。それに、会社もクビになったんだ。

タオ ヒエン

大丈夫、まだ100回目があるよ。

みんなは草賢(Thao Hien)さんを振り返って見ました。草賢さんの顔は平然としていました。

Bích Châu

この人は本当に意地悪ですね。Phuongさんが100回も追い出されることを願っているなんて。

LAN ANH

はあ。俺の計画では、失敗はないはずだ。

Bích Châu

あなたはいつも悪いことを勧める。

タオ ヒエン

あなたは何か計画を立てる度に、私から離れてください。

ミー・フオンはビールを飲みながら、もっと大きな声で泣きました。

ミー フウオン

どうして？ どうして人生はこんなに不公平なの？ みんな、見て。みんなは

24

愛されている人がいるのに、なぜ俺にはいないんだ...しくしく...

Bích Châuは Mỹ Phươngを抱きしめて、なでました。

LAN ANH

泣

みんなでビールをどんどん飲みました。

場面転換:

4人とも酔っ払って、屋上に転がっています。

Bích ChâuはThảo Hiênの帽子に吐いて、倒れました。

タオ ヒエンはビールを一気に飲み干し、空き缶を潰して、ラン アイ
ンの頭に投げつけました。彼女は大声で笑いました。

ミー フウオン

酔(よ)っぱらい

あなた達、言ってよ。私は今、何をすればいいの？

LAN ANH

悲しみを癒やしに行こう...イエー。

ミー フウオン

うんこするの？

LAN ANH

。。。めちゃくちゃ。。。私の考えでは、徹底的かつ断固として解
決しなければならない。

ミー フウオン

まだ理解(りかい)できていません。

LAN ANH

1001の方法があります...笑...一番簡単なものから一番難しいものまで。

タオ ヒエンはまたビールの空き缶をラン アインの頭に投げつけました。

LAN ANH

この

ミー フォン

え... あ... 私は死ぬの？

LAN ANH

ええと... 徹底的に解決します。それに、ロマンチックでもあります... はは。

25

言い終わると、ラン・アインはうつむいて寝ました。

ミー フォンはビールの缶を持って、一気に飲みました。涙はまだずっと流れています。

29 内。ミー・フォンの家 - 昼

ミー・フォンは目を覚めました。顔はまだ眠そうで、髪はぼさぼさでした。

友達はまだ床にごろごろ眠っています。

Mỹ Phương（ミー・フォン）さんは手を振って携帯電話を探しました。

ミー・フォンはびっくりして、自分の電話でホアン・トゥーに電話した回数が50回以上になっているのを見ました。

ミー・フォンは部屋の隅にあるタンスの方を見ました。

モンタージュ-回想シーン：ミー・フォンは吐（は）き気（け）を催（もよお）し、戸棚（とだな）の中（なか）で嘔吐（おうと）する、手（て）にはホアン・トゥーに電話（でんわ）をかけている携帯電話（けいたいでんわ）を持（も）っている。

ミー・フウオン

(叫ぶ)

あなたはひどい人だ…。私はあなたを憎んでいます。あなたが嫌いです…。あなたはゲイです…。あなたはゲイだと知っています…。あなたは男の人

美 Phương は 震え上がり、ドレッサーの方を見た。

モンタージュ - 思い出のシーン：美 Phương は酔っ払って、めちゃくちゃなことを言って、歌を歌います。彼女は鏡の前に座って、口紅で鏡に「私は憎い」という文字を書きます。その後、彼女は Hoàng Tú に電話をかけます。

ホアン・トゥー

(電話でのナレーション)

もしもし... どなたですか？ 真夜中に誰が邪魔しているんですか？

ミー フォン

(叫ぶ)

私

ホアン・トゥーが電話を切ったが、ミー・フォンは叫び続けた。

Mỹ Phươngは壁に頭をぶつけました。とても自分が情けない様子でした。

顔は汚れていて、髪はぼさぼさの Mỹ Phương。

30代。道。昼。晴れ。

ズームアウト - 顔が汚れ、髪が乱れた Mỹ Phương。 Mỹ Phương が日中の日差しの中、傘を持ち、茫然とした表情で立っている姿が見える。

道でたくさんの人が行き来していますが、誰も彼女に気づいていません。

ミー フォンはある街角で立ち止まりました。彼女は空を見上げて、そして急に

大声で叫ぶ。

ミー フウオン

(大声で)

神様、どうして私にこんなに不公平なの？ 自分が大嫌い。神様也大嫌いだ。

空が急に暗くなりました。

道行く人々は、その現象に戸惑いました。空が雨を降らせ始めました。人々は雨宿りのために逃げ出しましたが、**Mỹ Phương**だけが街の真ん中に立っていました。

稲妻が光ります。雷が鳴ります。

アメリカの Phươngさんが持っていた傘に雷が落ちて、Phươngさんは倒れて意識を失いました。

フェードアウト

Thảo Hi ềnさんの声があります。

タオ ヒエン

(V.O)

あの

FADE IN:

31 内. 病院の部屋 - 昼

ミー・フォンは全身に包帯を巻いて、ベッドに横たわっていました。

隣にLan AnhさんとThảo Hi`ênさんとBích Châuさんが座って、世話をしています。

LAN ANH

彼に自殺しろと言ったのか。なぜ雷が落ちる時に自殺するの？

タオ ヒエン

雨なのに、どうして彼は道でぶらぶらしているんですか。

Bích Châu

...それで、彼女は失恋しました。王子様は彼女の気持ちを断りました。彼女はどこで働いても、そこで失恋するんです。ええと、今回で99回目になります。

ミー・フォンはベッドに横たわったまま、動かなかった。

タオ ヒエン

これ

LAN ANH

私は何も悪いことを教えていませんよ？なぜ全ての罪を私にかぶせるのですか？彼女は夢の中の王子様を夢見て

いたので、私はただ...案内しただけです。

27

Bích Châuはため息をついた。

Bích Châu

お前がまだ実現できていない夢を見たぞ。タトゥーアーティストとかいうやつ。今になって他人に指図してどうするんだ。

LAN ANH

誰でも夢があるでしょう？まさか、お前はないのか？夢はココナッツ風味のバインセオ屋のオーナーになることだよ。タオヒエンは、お前の夢はトークショーのMCになることじゃない？

タオ ヒエン

(低い声で)

こんな変な声じゃ、手術しないといけないかも。

Bích Châu

明日から、毎日順番に彼を見舞いに行くことになりました。どうしますか。

ラン・アインとタオ・ヒエンはお互いを見た。

LAN ANH

それで、最初の Thảo Hi`ên さんにしましょう。

TOAN - Mỹ Phươngはベッドで動かないで横になっています。友達3人は言い争っています。

これは速いカットのシーンです。

私たちは Mỹ Phương さんがベッドに寝ていて、包帯をされているのを見ました。

毎日、Thảo Hi`ênさん、Lan Anhさん、Bích Châuさんは Mỹ Phương さんの世話をします。

時間が経つにつれて、 Mỹ Phương さんの包帯は少しずつ外されました。しかし、まだ顔に包帯が巻かれています。

32 内。病院の廊下/病室 - 昼

1か月後

Bích Châu (Bích Châu) は廊下を歩いて Mỹ Phương (Mỹ Phương) の部屋に行きました。彼女は歩きながら電話をかけました。

Bích Châu

まだ誰も来てないの？今日は Phương さんの包帯を取る日でしょう？

Bích Châu (Bích Châu) は部屋のドアまで歩いて行きました。

Bích Châu

はい、いつ着きますか？あと5分ですか？

Bích Châuは部屋のドアを開けて入ってきました。彼女の顔はぼんやりしていました。

28

空っぽのベッドには誰もいません。

Bích Châuは急いで外に出ました。そして、看護師に会いました。

Bích Châu

すみません。113号室のグエン・ティ・ミー・フォンさんという患者さんはどこに行ったのか、私には分かりません。看護師さんに聞いてください。

看護師

ああ。患者(かんじゃ)は昨日(きのう)退院(たいいん)しました。

Bích Châu

それで、あなたは患者さんがどこに行ったか知っていますか？

看護婦は首を横に振りました。

看護師

彼女に家族の迎えを待っているのかと聞きました。彼女はただ黙っていました。彼女は自分で家に帰ったと思います。

Bích Châu

看護師さん、ありがとうございます。

Bích Châu(Bích Châu)は急いでLan Anh(ラン・アイン)に電話をかけました。

LAN ANH

(電話でのナレーション)

もしもし。今から行くよ。

Bích Châu

昨日、誰がPhườngさんのことを見ていましたか？今、どこかに行ってしまったのはなぜですか？

LAN ANH

(電話でのナレーション)

昨日、ヒエンさんの勤務(きんむ)の日でした。どういう意味(いみ)ですか？病院(びょういん)にいなかったんですか？

Bích Châu

昨日、自分で退院したそうだよ。あいつめ、また当番をずる休みして、Phườngさんが勝手にいなくなっちゃったんだ。

LAN ANH

(電話でのナレーション)

じゃ、あいつの家に行って、帰ったかどうか見てくるよ。

Bích Châu(Bích Châu)は電話を切って、急いで走って行きました。

33 INT. 美 Phương(み ほう)の家(いえ) - 昼(ひる)

ラン・アインはミー・フォンさんの家まで走りました。ドアはまだ鍵がかかっていました。

ちょうどその時、タオヒエンさんとビッチュウさんが走ってきました。

29

Lanh Anhはドアのすぐそばに置かれた植木鉢に隠された鍵を取りました。

3人は部屋のドアを開けて、入って探しましたが、まだ Mỹ Phươngが見つかりませんでした。

フェードアウト

画面に黒い文字で「1ヶ月後」

FADE IN:

34 外。道 - 昼

タオ ヒエンさんはマイクを持って、町でレポートをしています。

カメラマンのハイ・ナムさん(30歳)は、彼女のタオ・ヒエンさんのためにカメラを準備しています。

海南

はい。

3、2、1、スタート！

タオ ヒエン

(画面を見る)

皆様、こんにちは。今日、取材チームはBATTLE RAP UNDERGROUNDのイベント取材するために、9月23日公園にいます。

電話のベルがリンと鳴る音が聞こえてきました。

海南

はい。

切る。

ハイナムさんは、ぶつぶつ言って、怒っていました。

海南

私はあなたに何度言ったでしょうか。録画(ろくが)しているときは、電話を切(き)らなければなりません。

Thảo Hiên は むっとしていました。

タオ ヒエン

じゃ

Thảo Hiênは電話に出ます。

タオ ヒエン

(びっくり)

え？何て言いましたか？患者さんの名前はグエン ティ ミー フオンさんですか？美容整形外科にいるんですか？分かりました。すぐ行きます。

タオ ヒエン(Thảo Hiên)はハイ ナム(Hải Nam)に話しました。

タオ ヒエン

30

すみません、急用ができたので、すぐに行かなければなりません。

海南

(ぼうぜん)

え... どうして？撮影中なのにどこへ行くの？

タオ ヒエンは走って逃げました。ハイナムはカメラを抱きしめながら、彼女を見送りました。

35. LAN ANHさんの家のトイレ - 昼

グエン・ロック（男、34歳）、ラン・アインの彼氏はプラスチックのたらいで女の服を洗っています。

ラン・アインは顔を出して、プラスチックの桶の中にブラジャーとパンツをいくつか投げ入れました。

グエン・ロックは顔をしかめました。

グエン・ロック

今日はどうして私をこんなに困らせるの？家の掃除が終わったら、洗濯まで。

LAN ANH

(O.S)

そんなことで文句を言うの？私の夫になれるの？

グエン・ロックはブラジャーを手に持って上げました。

グエン・ロック

どうしてこんなことを私にさせるのですか。

ラン・アインは顔を出して、にやにや笑いました。

LAN ANH

ついでに洗濯もお願いします。へへへ。

グエン・ロックは顔をしかめて洗濯物をたたんだ。ラン・アインがまた顔を出して、急いでいるようだった。

LAN ANH

私は家で洗濯をしていますね。 Mỹ Phươngさんが見つかったと連絡がありました。私はすぐにそこへ行かなければなりません。

36 内。美容病院のオフィス - 昼

後ろのカメラ – 美 Phương(Mỹ Phương)さんに向かい合って、3人の thảo hi`ên(Thảo Hi`ên)さん、Lan Anh(Lan Anh)さん、Bích Châu(Bích Châu)さんが座っています。

Mỹ Phươngさんの顔はぼんやりしていて、初めて見るようでした。まるで三人の女友達が分からなくなったようです。

昔の醜い顔のアメリカの方面を三人の友達ももう分かりません。

医者

(O.S)

彼女は一時的な記憶喪失になりました。おそらく衝撃が原因でしょう。

手術後、麻酔薬を使うことについて。

医者が部屋に入ってきました。(男の人、40歳)

三人は一緒に医者を見て、また一緒に Mỹ Phương さんを見ました。

LAN ANH

でも、彼女は前に雷に遭って、治療と手術を一度受けたことがありますか？

医者

彼女はここに来た時、それを言いませんでした。健康診断の後で、私たちは問題がないことを確認したので、彼女を手術しました。

Bích Châuは感心しました。

Bích Châu

本当にきれいになったね。Phươngさんだと分からなかったよ。

タオ ヒエン

あの人の顔は、どうしてぼんやりしていますか？本当に私たちのことが分からないのかな？ねえ、Phương？私たちのことが分かりますか？

ミー・フオンは友達を見て、ぼんやりと愛想笑いをしました。

37 nội。 Mỹ Phươngの家 - 昼

三人は Mỹ Phươngを家に送りました。

ミー・フオンは家に入って、周りを見ました。ちょっと変な感じがしました。

LAN ANH

方さん。ここはあなたの家です。私はラン・アインです。こちらはビック・チャウさん。こちらはタオ・ヒエンさんです。

Bích Châu

あなたは何も覚えていないのか、Phuong？

ミー・フオンはぼんやりと首を横に振った。

ミー・フオン

これは私の家ですか。とても変ですね。

Bích Châu

冗談(じょうだん)でしょう？お前(まえ)、学校(がっこう)の時(とき)からずっとここにいるの？ねえ、Hiên、あいつは本当(ほんとう)にばかみたいだね。

タオ・ヒエンはミー・フオンの手を握って、しつこく尋ねました。

タオ・ヒエン

あなたはなぜ美容整形(びようせいけい)外科(げか)に来たのか、覚(おぼ)えていますか？

ミー・フオン

(首を振る)

よく分からない。誰かが私をそこに連れて行ってくれたのだろうか。

Bích Châu

どうして美容(びよう)クリニックはヒエンの電話番号(でんわばんごう)を知(し)っているの？

Thảo HiênはBích Châuに病院の書類を渡しました。

タオ ヒエン

あの

ラン・アインはタオ・ヒエンの手から取り上げて、書類をよく見ました。

Bích Châu

大変だ。どこをぶらぶらしてそこに入ったんだ。ああ...
手術代の一億円は、前払いしておく。これからどうするつもりだ？

LAN ANH

もう

Bích Châu

え...1億円もする、少くないよ。お前ら知らないの？お嬢様もお金を稼ぎに行かないと。

タオ ヒエン

ふん、お前は店(みせ)の前(まえ)をウロウロしているだけじゃないか。全然(ぜんぜん)苦勞(くろう)してないだろ。

LAN ANH

はい、わかりました。Phuongさんへの支払いを立て替えますね。

Bích Châu

(大声で)

いやだ。。。お前たちと3人で分けなければなりません。彼がこうなったのはお前たちのせいだ。

ミー・フオンは三人が言い争っているのを見て、何が起きているのか分からずぼうぜんとしていました。

場面転換:

38 内。ミー フオンの家 - 昼

ラン・アインとタオ・ヒエンは椅子に座って、顔は沈んでいます。

Bích Châu (Bích Châu) は Mỹ Phương (Mỹ Phương) の手をつかんで寝室から出てきました。Mỹ Phương (Mỹ Phương) はセクシーな服を着て、きれいにしていました。

Bích Châu

はい、どうぞ。

33

LAN ANH

昔、醜いアヒルの子の Mỹ Phương さんですか。

タオ ヒエン

もう、彼だと分からなくなった！美しい。

LAN ANH

いいえ、とても美しいと言わなければなりません。

ミー・フオンさんはピンクのドレスを着て、きちんと化粧をしました。彼女はとてもきれいです。ビック・チャウさんはミー・フオンさんの手を握って、数回回しました。みんなは大騒ぎしました。

LAN ANH

次の計画は。。。。

Bích Châu (Bích Châu) は唇を尖らせて、緊急のベルをけたたましく鳴らした。

Bích Châu

Oi..i..e..oi..i...e...警戒レベル1...

タオ ヒエン

あなたの計画は

LAN ANH

いいえ、今度こそ本当につぐないをするんだ。みんなで彼女の記憶を取り戻させなくちゃ。そして、彼女の美しさにふさわしい新しい王子様を見つけてあげないと。

タオ・ヒエンとビック・チャウは驚いた顔でお互いを見ました。

ミー フウオン

みんなはどんな王子について話していますか？

Bích Châu

気に

ミー・フオンは鏡の前に来て、自分の姿をじっと見つめました。

ミー フウオン

私は以前、とても醜かったですか。

LAN ANH

まあ、悪くないかな。

ラン・アインは碧州とタオ・ヒエンに内緒にするようにと合図した。二人は黙って顔を見合わせた。

ラン・アインは手をパンパンとたたいて、注意を引きました。そして、咳払いをしました。

LAN ANH

はい、次(つぎ)は苦(くる)しみの始(はじ)まりの場所(ばしょ)に戻(もど)って、相手(あいて)を倒(たお)します。

34

ミー フウオン

苦しみ。誰のことですか。

ラン・アインは顔をしかめ、ミー・フオンの顔に顔を近づけた。

LAN ANH

(真剣な声で)

それは、恋愛小説にしかないイケメンの名前だ。

場面転換:

MONTAGE - Hoàng Túさんが裸で浴室から出てくるシーンをゆっくりと見せる。

戻る：

Bích Châu (ビッチョウ) は、積極的に参加しました。

Bích Châu

彼はカッコいい顔と、割れた腹筋、白いシャツを持っています。

場面転換:

MONTAGE - ホアン・トゥさんが白いシャツを着て、ベストを羽織（はお）る様子（ようす）がスローモーションで映（うつ）し出（だ）される。

場面転換:

タオ ヒエンは口を尖らせました。

タオ ヒエン

はい。

彼がゲイである可能性もある。

ラン・アインとビック・チャウは、弾丸のような目でタオ・ヒエンを見た。

39 屋内/屋外。FUTURE LAND株式会社 - 昼

ガラスのドアを通して、Hoàng Túさんの高級車が門の前に止まっているのが見えます。

ホアン・トゥはドアを開けて、車から降りました。

40 NỘI. FUTURE LAND社内 - DAY

ホアン・トゥは黒い眼鏡をして、おしゃれなスーツを着て、会社に入りました。社員は彼にお辞儀をしました。ローンさんとソアイさんもいました。

ホアン・トゥは廊下を歩いていました。突然、彼の目は美しい少女に気づきました。彼女はミー・フォンで、彼とは逆方向に歩いていました。

ホアン・トゥはミセス・Loanを手招きした。

35

ホアン・トゥー

ローンさんは誰ですか。

ローンさん

はい、社長。新しい営業担当者はゴック・フォンさんです。

ホアン・トゥー

玉 Phuong さん？...前にもPhuongという名前の方がいたような...もういい、忘れよう...思い出すと鳥肌が立つ。彼女に営業部が10分後に私と会議の準備をするように伝えてください。

ローンさん

はい、かしこまりました。あの、社長、今日の午後3時に会長との会議があります。

ホアン・トゥー

(顔をしかめる)

わかりました。また、文句を言われるでしょう。ふん。

行く前に、ホアン・トゥーは振り返ってミー・フォンをちらっと見て、そして向きを変えて歩いて行きました。

41 nôi. FUTURE LAND会社 会議室 - 昼

会議室で、ホアン・トゥーは真ん中のいすにどっしりと座って、手に書類を持って、熱心に見ています。

書類を机に置き、ホアン・トゥーは尋ねました。

ホアン・トゥー

今月のビジネスレポートによると、高級マンションを買う人が急に減っています。誰か、この理由を説明できますか？

部屋にいるみんなは静かにして、お互いを見ていました。

25歳の女性社員は、ためらいながら言いました。

営業担当1

部長様、

最近、ダイヤモンドアイランドのエリアで中級マンションを買う人が増えています。しかし、当社は高級マンションのビジネスに集中しています。

男性スタッフ(30歳)の意見です。

営業スタッフ2

別の意見があります。高級マンションの価格は高いですが、それは私たちの特別な市場です。いつも潜在的な顧客がいます。会社に、顧客が契約金額の80%を支払う場合、割引率を3.7%から4%に上げることを提案します。

36

何人かの社員はうなずき、同意するように話し合っています。一方、ミー・フオンは穏やかな態度を保っています。

ホアン トゥは首を横に振り、手を振って否定しました。

ホアン・トゥー

急に0.3%の割引を増やすことはできません。この案は、割引価格の不均衡な競争を引き起こす可能性があるため、適用できません。

会議室にいる人々はざわざわと話し合っていました。

ホアン・トゥー

ほかの解決策について、何か提案はありますか？

みんなは急に静かになって、お互いを見ました。 Mỹ Phươngさんが言いました。

ミー フウオン

意見があります。

みんなは美 Phuongのほうへ向き、注意を集中しました。

ミー フォンさんは冷静に、はっきりと話しました。

ミー フォン

私の提案は、高級マンションの価格を3200万円/m²から
3400万円/m²に上げるべきだということです。

アメリカ フォンさんの言葉はみんなをびっくりさせました。ホアン
トゥさんは聞き返しました。

ホアン・トゥー

皆さん、静かにしてください。Ngocさんの提案につい
て、もっと詳しく説明してください。

Loanさんは Hoàng Túさんに そっと 肩を寄せました。

ローンさん

(ささやき)

玉 Phuong。

ホアン・トゥー

ええと...Ngoc Phuong...

ミー フォン

はっきり説明します。

場面転換:

部屋(へや)の電(でん)気(き)が急(きゅう)に消(き)えました。そして、スライドのスクリーンが降(お)りました。スクリーンには Mý Phương さんのパワーポイントのプレゼンテーションの絵(え)があります。

ミー フウオン

当社(とうしゃ)の高級(こうきゅう)マンションは、現在(げんざい)市場(しじょう)でブランドがあります。それで、私(わたし)たちは。

37

他の会社のように、価格を下げる競争はできません。そうすると、私たちのブランドの価値を下げてしまいます。

スライドには、市場におけるアパートの価格を比較する棒グラフが表示されています。

ミー・フウオン (続)

家具や家庭用品の会社と協力して、お客様向けの特別なセールを企画することを提案します。

高級なアパートの豪華な内装の写真がスライドに表示されます。

ミー・フウオン (続)

製品の値段を上げても、お客様が払える範囲内です。一番大事なことは、家を買うお客様の必要なものを満たすことです。

黄 Túはうなずき、話を続けました。

ホアン・トゥー

Phuongさんの案に加えて、マーケティング部は積極的に私たちのブランドイメージをメディアで宣伝する必要があります。Future Land という名前を聞くと、高級さ、利便性、現代性を代表するブランドとして認識されるように。

ホアン・トゥーはミー・フォンに言いました。

ホアン・トゥー

はい、承知いたしました。この案で進めます。進捗状況の報告はPhuongさんが直接行うようにいたします。

会議室にいる人々は、Mỹ Phương さんに拍手を送りました。

場面転換:

これは早いカットのシーンです。

ミー フォンさんはお客さんに高級マンションを見学させます。

場面転換:

女の友達グループはミー・フォンさんがパーティーに行くための服をデザインしました。

場面転換:

ミー・フォンは高級レストランでお客様と契約を結びました。

場面転換:

38

Mỹ Phươngさんは Hoàng Túさんと 経営(けいえい)の計画(けいかく)について 話(はな)し合(あ)っています。

場面転換:

42 外。別荘地 建設中 - 昼。

ミーフォンとホアン・トゥーはお客様の代表団を建設中の別荘地に見学に連れて行きました。

Loanさんは Mỹ Phươngさんに 記念写真を撮るためのカメラを渡しました。

ホアン・トゥーはカメラを取り上げ、ローンさんに渡して、ローンさんに写真を撮るように合図しました。

ローンさんはがっかりして、みんなのために写真を撮りました。ミー・フォンさんとホアン・トゥーさんは隣に立っていました。

43 内。FUTURE LANDのオフィス - 昼

ミー・フォンは机で仕事をして、顔は元気です。何人かの社員は書類を持ってきて、彼女にサインしてもらいます。

ZOOM OUT - Mỹ Phươngさんの机の前には「kinh doanh 部長」という札がある。

場面転換:

44 nội. phươngの家の屋上 - 夜

ラン・アイン、タオ・ヒエンとビック・チャウは、ミー・フォンが会社でホアン・トゥーと撮った写真を見ました。

LAN ANH

うわー...、すごい進歩だ。私たちが訓練したかいがあった。

Bích Châu

1億円なんて役に立たないよ！

LAN ANH

この人は、どうしていつもお金の話をするんですか。

Bích Châu

それで？まだあなたたちは私にお金を払っていませんよね？それに、彼が昇進したのは彼の能力のおかげだと思いますよ。

LAN ANH

えーと、前は能力があったけど、見せる前に、男の人に
夢中になったから、クビになった。はは。

タオ ヒエン

Phườngさんは100回も仕事をクビになっていない。

みんなはThảo Hiênをじっと見ました。

39

タオ ヒエンは平然とした顔で、ビールの缶を上げた。

タオ ヒエン

皆さん、集まって！ Phườngさんが100回も仕事をクビに
ならなかったお祝いをしましょう。

みんなでビールを高く上げて、勢いよく飲みました。

LAN ANH

（ Mỹ Phương さんに聞く ）

今、何を覚えていますか。

Mỹ Phương は顔をしかめた。

ミー フウオン

あの会社の人、見たことがあるような気がするけど、
会ったことがあるか覚えていません。特にホアン・トゥ

一という社長です。

LAN ANH

やっぱり。私が言った通りだ。記憶を取り戻したいなら、痛みの始まるの場所に戻るべきだ。

Bích Châu

あなたは

Bích Châuを気にせず、Lan Anhはビールを一口で飲み、楽しそうだった。

LAN ANH

ええと...、気にしないで、気にしないで。今日 Phương さんの昇進（しょうしん）を祝（いわ）う必要（ひつよう）があります。私（たち）は Phương さんの記憶（きおく）を回復（かいふく）させるために、昔（むかし）のゲームをしなければなりません。

タオ ヒエン

私以外。

LAN ANH

いいえ。誰もが参加しなければなりません。

ラン・アインは物干しざおを指さしました。

LAN ANH

あそこ、洗濯物が干してあるロープが見えますか？

ミー フウオン

それで、どうしましたか。

ラン・アインは手を伸ばして、ブラジャーを脱いで、皆に見

タオ ヒエン

私を除いてください。

LAN ANH

今、誰がブラジャーを1回ワイヤーに投げたの？

40

落とさなければ勝ちです。当たらなかった人は飲まなければなりません。

Bích Châu(Bích Châu)さんはうれしそうに手をたたきました。

Bích Châu

今度、ラン・アインさんに思い知らせてやる。

ミー フウオン

え...前、私達はこのゲームをしたことがありますか。

LAN ANH

はい、承知いたしました。

言い終わると、ラン・アインはブラジャーを洗濯物に投げつけましたが、ブラジャーは地面に落ちました。みんなはラン・アインに無理やりお酒を飲ませました。

みんなは、順番にブラジャーを投げて、ビールを飲みました。

Bích Châuは胸に水の袋を挟んで、パチンコのようにして撃ちました。

みんなは水を投げたり、ふざけたりしました。

場面転換:

4人は酔って、屋上の床に転がっていました。

Bích ChâuはThảo Hiênに吐きました。Thảo Hiênはまだ酔っ払っていて、吐瀉物をぬぐって、口に入れました。

ラン・アインは寝ています。足でミー・フオンさんの体を引っ掛けました。

ミー・フオンはまだ少し酔っていました。彼女は星がいっぱいの夜空を見上げました。

45 内。 FUTURE LAND社・密室会議室 - 昼

ホアン・トゥは暗い影の中に顔を隠した女性と向かい合って座っていた。彼女はホアン・トゥの祖母（60歳）だった。

ホアン・トゥの顔は緊張しているように見えた。

ホアン・トゥー

もし他に用事がなければ、先に失礼します。

おばあさん

まだです。会社のことは終わりました。でも、まだあなたに話したいことがあります。

ホアン・トゥー

はい、また結婚や家庭を作る話で、母がぶつぶつ言うでしょう。もううんざりです。

おばあさん

もうこんな年だから。

41

もう結婚しないといけないね。お父さんの願いをちゃんと叶えるまで、俺はずつと言うぞ。

ホアン・トゥー

ああ...でも、まだしたくないんだ。

おばあさん

あなたは性別の問題がありますか。

ホアン・トゥー

おばあさん、どうして私にそんなことを言うの？

おばあさん

私は知りません。最近、自分が男らしいと思っている人でも、実はゲイである場合が多いのではないのでしょうか。

おばあさん、テーブルを叩く。

おばあさん

うる

46 内。フューチャーランド社・廊下 - 昼

ホアン・トゥは会議室から出て、ローアンさんが待っているのを見ました。

ローンさんは急いで駆けつけて様子を尋ねました。

ローンさん

部長、今まで探していました。年末パーティーの準備計画書を確認して、サインをお願いします。

ホアン・トゥー

はい、どうぞ。おばあさんとのことで、頭が痛いんですね。

Loanさんが Hoàng Túさんに書類を渡しました。Hoàng Túさんは歩きながら見ました。

ローンさん

また、部長(ぶちょう)から結婚(けっこん)の 話(はなし)ですか。

ホアン・トゥー

他に何かありますか？はい、これを返します。忘年会は盛大に開催してくださいね。

ローンさん

承知いたしました。今回こそ、社長のお眼鏡にかなう女性がいるといいですね。

ホアン・トゥー

もう... 言わないでくださいませんか。

42

ホアン・トゥーさんは歩きながら、ネクタイを外しました。ローアンさんはそれを見て、にやにや笑いました。

ローンさん

それなら、まだチャンスがあるかも...ふふ。

47 内。ミー フォンの家 - 昼

ラン・アインさん、タオ・ヒエンさん、ビック・チャウさんはミー・フォンさんの前に座って、3人一緒に話しました。

ラン・アイン、ビツ・チャウ、タオ・ヒエン

パーティー!!!? 私たちはすぐ行けますか？

MỹPhuongはうなずきました。

ミー フウオン

パーティーは開いています。社員の親族も参加できます。

ラン・アイン、ビツ・チャウ、タオ・ヒエン

はい。。。

Bích Châu

パーティーがあるぞ！その日に何を着ようかな。

LAN ANH

あなたたちはそれぞれ10本のダイヤモンドネックレスを借りて、遊びで身につけてください。

Bích Châu

どこから来たの。

タオ ヒエン

社長のお嫁さんを選ぶパーティーですか？

Bích Châu

ええと、見た目は似ているように思います。

LAN ANH

初めて、お前はいつものレベルより賢いと思ったぞ。
Châu。

3人はいっせいに Mỹ Phương を見て、 Mỹ Phương はびっくりしました。

ラン・アインは指をパチンと鳴らした。

LAN ANH

はい。私達の仕事は、このシンデレラをお姫様にする事です。

ビックチャウ & タオヒエン

はい、分かりました。

3人(にん)でみほうさんの見(み)た目(め)をきれいにしました。

43

ミー・フオンさんは次々にきれいなドレスを着替えて、3人の女友達に見せていました。

最後に、みんなは美 Phương さんのために一番いいドレスを選ぶことができました。

48。FUTURE LAND 会社の入り口 - お祭りの夜

高級車は会社の門の前に止まりました。

次々に若い男女が車から降りて門に入っていました。

白いリムジンが門の前で止まりました。

リムジン(Limousine)のドアを開(あ)けて、 thảo hi ềnさん、bích châuさん、lan anhさんは、3人の彼氏(かれし)であるHải Namさん、Alainさん、Nguyễn Lộcさんと一緒(いっしょ)でした。

ミー・フオンは最後に車を降りました。彼女の目はパーティーの夜のにぎやかさに圧倒されました。

49 内。FUTURE LAND 社のパーティー会場 - 夜

DJの音楽はとてにぎやかです。

みんなは中央のステージでおどったり、さけんだりしています。

Mỹ Phươngさんのグループはホールに入り、歓声を上げたり踊ったりしている人混みに駆け込みました。

隅に、ローンさんは奇妙な服装で、お酒を飲みながら踊っています。

向こうのテーブルにいたMr Xoàiさんは、Mrs Loanさんを面白そうに見て、Mrs Loanさんのテーブルに近づいて一緒に踊りました。

フンさんはローンさんのテーブルに近づき、xoàiさんと競争したい様子を見せました。

別の場所では、女性の友達グループが男性の友達と一緒に楽しく踊っています。

ホアン・トゥはきちんとした服装で、人混みの中を歩き、数人の客に挨拶をしました。

ミー・フォンは人ごみの中で迷子になり、周りを見回して、隅に一人で立っていました。

ホアン・トゥはミー・フォンに注目しました。彼はワイングラスを2つ持って、彼女を誘いました。

ミー・フォンはほほえんで、ホアン・トゥーからグラスを受け取りました。

ホアン・トゥー

信じられる？このパーティー、君のためだよ！

ミー フォン

あなたはうそをつくのがあまり上手ではありませんね！
きっと。

44

信じられない。

ホアン・トゥー

いいえ。本当(ほんとう)ですよ。今年(ことし)の会社(かいしゃ)の売(う)り上(あ)げが高(たか)いのは全部(ぜんぶ)あなたのおかげです。このパーティーはあなたにふさわしいですよ。

ミー フウオン

あなたはいつもそうですか。

ホアン・トゥー

どういうことですか。まだ分かりません。

ミー フウオン

あなたはきれいな女の子だけに注意するの？

ホアン・トゥーは少し恥ずかしそうにしました。

ホアン・トゥー

女性の美しさはいつも男性を惹きつけます。しかし、男性をそばにいさせることができるかどうかは、他の多くのことにもよります。

ミー フウオン

例えば？

ホアン・トゥー

あなたにとって、知性と誠実な心です。

ミー フウオン

見つけましたか？

ホアン・トゥー

(笑)

ああ... 誰かがあなたのもとに来るでしょう、そう信じています。あなたはまだ待っています。

ミー フォン

それで、このパーティーは本当にあなたのためだったんですね？

ホアン・トゥーは微笑んで首を横に振った。

ホアン・トゥー

...私たちは話しに来たのではありません。一緒に踊りませんか。

急に、Hoàng Tú は Mỹ Phương の手を掴んで、彼女を舞台の中央に引っ張った。

Mỹ Phương(ミー・フォン)さんの女友達は見つけて、内緒(ないしょ)で話(はな)し合(あ)っています。

ラン アンはDJのそばに走って、耳に小さい声で言いました。DJはうなずいて、優しい音楽をかけ始めました。

45

人々は抱き合い、踊り始めました。

ホアン・トゥーとミー・フォンは一緒に踊って、見つめ合いました。

ホアン・トゥー

あのね、君はとてもきれいな目をしているね。どこかで会ったことがあるような気がするよ。

ミー フォン

そうですか。多くの美しい女性の中でどうやって見分けられますか。

突然、ラン・アインは舞台の真ん中に飛び出し、両手を空に上げた。

LAN ANH

(叫ぶ)

パーティーロック!!!

DJは、ダンスEDM音楽をかけ始めました。メロディーはとても活発です。

ラン・アインさん、タオ・ヒエンさん、ビック・チャウさんの女性グループと彼氏たちはステージに上がって、Michael JacksonのMoon Walkダンスをしました。

ミー・フォンはホアン・トゥーの手を離して、友達のリズムに加わりました。みんなは彼女に合わせて踊り、ダンスはとても揃っていました。

Mỹ Phươngさんは「現代のシンデレラの愛」について、にぎやかな歌を歌います。

ホアン・トゥは下に立って、ミー・フォンを見て、尊敬の気持ちを表しました。

下の群衆は活発に叫んで応援しました。

演奏(えんそう)は最高潮(さいこうちょう)に達(たっ)し、ローンさんはどこからか中央(ちゅうおう)に飛(と)び出(だ)し、ヒップホップのヘッドスピンのようなアクションを見(み)せました。

Mr Xoài と Ông Hùng は Mrs Loan のために、大声で応援し合いました。

全体 - パーティーの活気に満ちた光景。

50 内。バルコニー/ホール。パーティー - 夜。

夜空は星でいっぱいです。

ミー・フォンは一人でベランダに立って、空を見上げました。

ホアン・トゥは後ろから歩いてきて、ヨーロッパの貴族のように手を振って挨拶しました。

ホアン・トゥー

私はシンデレラに会うために、夜の 12 時になるのを待っています。

ミー・フウオン

シンデレラ？何のために？

ホアン・トゥー

俺は追いついて、彼女を逃がさない。

ミー フウオン

(笑)

あなたは昔話に興味があるようですね。

ホアン・トゥー

ええ、とても好きです。小さい時、兄はよく私に寝る前に童話を読んでくれました。

黄秀 (続き)

(悲しい気持ち)

...でも、彼(かれ)はもうあなたのそばにはいません。たぶん、どこかの星(ほし)の上(うえ)から、あなたのことを見(み)ているでしょう。さて、あなたの好(す)きな昔話(むかしばなし)を聞かせてください。

ミー フウオン

あなたの童話は夢のようです。少女はいつも友達の中で孤独を感じています。ある日...

場面転換:

これはセグメント1の再現シーンです。

アメリカ人の女の子、 Mỹ Phương (ミー・フオン) ちゃんが竜巻 (たつまき) で空に巻き上げられ、助けを求めて泣き叫 (さけ) んでいる顔が見 (み) えます。

ミー・フオンの友達 は木の家に座って、彼女を見上げていました。顔は無表情でした。

場面転換:

これはセグメント2の再構成されたシーンです。

美 Phương は塔の窓の枠に座って、誰かが助けに来るのを悲しそうに待っています。

全一 Mỹ Phương は森の中にある高い塔の上に座っています。

ミー フウオン

(V.O)

彼女はいつも友達が自分を置いていった理由を考えていました。自分が他の人と違って、醜いからでしょうか。

ホアン・トゥー

(V.O)

それで、王子様はどうですか？彼は来ましたか？

戻る：

ミー・フォンは話をそらした。

ミー フォン

たぶん、どこかの竜が彼を飲み込んだのでしょう。

ホアン・トゥー

(笑)

おとぎ話はいつも幸せな結末とは限りません。だから、シンデレラを家に連れて帰ってもいいですか？

Mỹ Phương (み・ふん) は Hoàng Tú (こう・しゅう) を優 (やさ)しく見 (み) ました。

51. 外。道。夜。

ホアン・トゥーは車を運転してミー・フォンを家に送りました。

車が道を走る様子を上から見た全体図。

52 INT. FUTURE LAND会社事務所 - 昼

ミー・フォンは仕事の机に座って、別の女性従業員と意見を話し合っています。

ミー フォン

このお客(きゃく)様(さま)には、銀行(ぎんこう)からの借(か)り入(い)れの手続(てつづ)きについて、もっとサポートが必要(ひつよう)です。そうすれば、お客(きゃく)様(さま)は支払(しはら)いができるようになるでしょう。分(わ)かりましたね。

営業担当1

はい。分かりました。ありがとうございます。

ミー・フォンは他のスタッフの方を向きました。

ミー フォン

皆さん、今日の内に報告書を提出するようにしてください。

ミー・フォンは机の引き出しを開けて、自分の口紅を一生懸命探しました。

ミー フォン

あれ？いつもここに置く口紅はどこに行ったんだろう。

ミー・フォンは机の中から小さい口紅の箱を見つけました。彼女はそれを開けました。中には高いブランドの口紅がありました。そして、「駐車場で会いましょう-HT」というメモがありました。

53 外。FUTURE LAND会社の駐車場 ー 昼

Mỹ Phươngは駐車場に入りました。

ホアン・トゥは車の中に座って、 Mỹ Phươngに注意を引くためにクラクションを鳴らしました。そして、彼は車でMỹ Phươngのそばへ行きました。

48

ホアン・トゥー

車に乗って！きっと君が好きになる場所に連れて行くよ。

ミー フウオン

あなたにドキドキしています！

ホアン・トゥー

さあ、車に乗りましょう！何を待っているんですか。

Mỹ Phương(み ほう)さんは車のドアを開けて、中に入りました。

ホアン・トゥーは車を運転して走り去りました。

54 外. 木の上の庭/家 - 昼

ホアン・トゥの車は止まりました。

車の中から、 Mỹ Phương はびっくりして、木の上に作られた家が新しくなって、とてもきれいで、まるで童話の世界みたいだと思いました。

ホアン・トゥは車から降りて、ドアを開けました。彼は Mỹ Phương の手を握って、外に出るように誘いました。

ミー フォン

わあ...びっくりした！

ホアン・トゥー

お会いできて光栄です。

ミー・フォンは嬉しくて、木の周りを回って全部を見ました。

ホアン・トゥはミー・フォンの手を引っ張って、二人は木の家に登りました。

ホアン・トゥはミー・フォンさんの手を握りました。

ホアン・トゥー

それがあなたの夢の中と同じかどうか、私は自信がありません。でも、もし嵐や竜があなたを連れ去ろうとするなら、私はあなたを守るために戦います。

ミー フォン

本当ですか。

Mỹ Phương の頭の中にバルーンが現れました。Hoàng Tú が馬の背中で倒れる王子としてのイメージでした。

ホアン トゥは顔をしかめて、ミー フォンに念を押しました。

ホアン・トゥー

もちろんです。私を信じてください。

ホアン・トゥーは家の木の欄干に寄りかかった。パキッという音がして、ホアン・トゥーはびっくりしてよろめき、後ろに倒れた。

ホアン・トゥー

49

あ...助けて...

美 Phuongは急いで Hoàng Túの手を掴みました。Hoàng Túの人はぶら下がっています。

ホアン・トゥー

引っ張る... 引っ張ってあげる...

ミー フウオン

私は何をしているか、見えないの？

ホアン・トゥー

頑張って。

美Phuongは一生懸命にHoàng Túを引っ張りました。Hoàng Túは登って、 Mỹ Phuongの上に倒れました。二人は息を切らしていました。

ホアン・トゥー

(息を切らす)

彼がこの家の工事完了を受け入れなくてよかった。

二人は笑い出した。

ホアン・トゥはズボンのポケットから指輪の箱を取り出し、開けてミー・フォンに渡しました。

ホアン・トゥー

世界で何があっても、一生君のそばにいたい。結婚してくださいますか。

ミー・フォンは感動して承諾しました。

二人は抱きしめあって、キスをした。

55 外。ホアン・トゥーの家の別荘 - 昼

ホアン・トゥさんの高級車は回って、ドアの前に止まりました。

ホアン・トゥは車から降りてドアを開け、ミー・フォンと手をつないで外に出ました。

ミー フォン

うわー...ここがあなたの家ですか？まるで物語に出てくるお城みたいですよ。

ホアン・トゥー

入ってください。人に会います。

ミー フォン

彼はいつも秘密めいているように見える。

ホアン・トゥは手を握って、ミー・フォンを中に連れて行きました。

56 外。ホアン・トゥーの家の別荘 - 昼。

ホアン・トゥーさんとミー・フォンさんは客間に入りました。家の空間は一番豪華でした。

50

ミー・フォンはブルドッグが彼女を見ているのを見て、クスクス笑いました。

近 - 犬の顔はたるんでいます。

カメラが上へ移動する - 鼻ぺちゃ犬に顔が似ている老女の顔が見える。

ホアン・トゥーがお辞儀をしました。

ホアン・トゥー

おばあちゃん、彼女を紹介します。こちらはゴック・フォンさんです。

おばあさんは Mỹ Phương を上から下まで見た。

おばあさん

なるほど、彼女は営業部長なんですね。なかなか、見る目がありますね。

ホアン トゥーさんはミー フォンさんが恥ずかしそうに見えました。

ホアン・トゥー

彼女は彼の祖母で、会社の社長でもあります。

ミー フォン

おばあちゃん、こんにちは。今までお見舞いに来なくて、ごめんなさい。

黄秀 (続き)

おばあちゃん、僕は Phuong さんにプロポーズしました。来月に結婚

おばあさん

そんなに急ぐ必要がありましたか？前は どうしてそんなにためらっていたんですか。

ホアン・トゥー

もう言ったように、私は Phuong に出会うまで、誰か合う人を見つけられませんでした。一目ぼれしました。

ホアン・トゥーの言葉にミー・フォンは驚いて、彼を見ました。

おばあさん

あなたが決めたなら、そのとおりにしましょう。ほら、娘よ、今日はここにいておばあちゃんにご飯を食べていきなさい。

犬は低い声で何回か吠えました。

中からたくさんの人が出てきて、まっすぐに並んで立ちました。

おばあさん

皆さん、私の甥の結婚祝いのパーティーの準備をしてください！

51

犬が数回ほえました。使用人たちは手をたたきました。

57 内。カフェ図書館 - 昼

ラン・アインは本屋のカウンターに座って、タトゥーの絵を一生懸命に描いています。

お客様がカウンターに来て、聞きました。

客

医学の本を借りたいんですが、どこで探せますか。

ラン・アインさんはまだ熱心に図面を仕上げています。

LAN ANH

医学の本もたくさんありますが、どの専門分野の本をお探しですか？

客

美容整形に関する医学書ですね。

ラン・アインさんは顔を上げて、お客さんに手で案内しました。

LAN ANH

まっすぐ行って、道のさいごまで行って、右に曲がって、本の棚を3つ過ぎて、4つ目の棚を探してください。

お客さんが帰った後で、碧 Châuは怒った顔で、 Mỹ Phương の退院書類を持って来ました。

Bích Châuは書類をまとめて Lan Anh の机に投げました。

Bích Châu

あのね！アランさんは、この個人的な美容整形クリニックを知っていると言ったんだ。彼はその医者のこともよく知っているんだって。彼は金のためなら何でもやるタイプで、お客さんの健康なんて気にしないんだ。

LAN ANH

え...もう、うるさいな。結局、何なの？

Bích Châu

あの、請求書には合計で1億5000万円と書いてあります。Mỹ Phươngさんが5000万円を先に払ったみたいで、それは全部の金額の3分の1らしいです。でも、ちょっと変だと思わない？ Phươngさんは今までそんなにお金を持っていなかったはずなのに。

Lan Anh は ぼうぜん と した 表情 を した。

Bích Châu

いつも推理とか計画とかしているのに、どうして今は顔がパンみたいになっているの？ねえ、鬼！

52

フラッシュバック-お客(きゃく)さんが美容(びよう) 外科(げか)の専門(せんもん) 本(ほん)について聞(き)いたシーン。

ラン アインはすぐにiPadで「美容整形について知っておくべきこと」を検索しました。

iPadの画面には、手術医からの顧客への要求として、「完全に成熟した、健康で、肉体的にも精神的にも病気がない、アルコールや麻薬中毒ではないこと...」と表示されています。

ラン・アインはおでこをたたきました。

LAN ANH

つまり、Phươngさんが美容整形手術を受けることは問題があるということですか。

Bích Châu

何か怪しいところがあると思った。

LAN ANH

あの医者、もしかして手術の時、脳に綿を忘れて、それでぼんやりして何も覚えていないのかもしれない。もしかしたら、私たちに隠しているお金を持っているかもしれない。

Bích Châu

もし彼がお金を持っていたら、1億円を取り戻せるのに…。はは…。私も美容整形に行くつもりだ。

LAN ANH

あのね、ちょっと考えがあるんだ。Hiênさんに Phươngさんの家に集まってもらって、私たちがいない時、Phườngさんが何か企んでいるかどうか、こっそり見ようと思ってる。

Bích Châu

はい、わかりました。すぐ Hiênさんに電話します。

ラン・アインは電話でタオ・ヒエンに電話をかけました。

58 内部。 Mỹ Phươngのアパートの廊下 - 夜

ホアン・トゥは家(いえ)の前(まえ)でミー・フォンさんの手(て)を握(にぎ)って抱(だ)きしめました。

ホアン・トゥー

甘い！

ミー フォン

何が甘いですか？

ホアン・トゥー

あなたのキス！本当に甘い！

ミー・フォンは挑発的な笑みを浮かべた。

53

場面転換:

59 内。 Mỹ Phươngの家 – 夜

家の中で、女の友達のラン・アインさん、ビック・チャウさん、タオ・ヒエンさんの3人は、ミー・フォンさんの家でお金や証拠を探しています。

タオ ヒエンはドアが開く音を聞いて、ラン アインとビック チャウに隠れる場所を探すように合図しました。

ラン・アンとビック・チャウはタンスの中に入りました。

そして、タオ・ヒエンさんは素早くベッドの下に入りました。

60. 内外。 Mỹ Phươngのアパートの家/廊下 - 夜

彼女はドアを開けたとたん、黄秀さんのネクタイをつかんで、家の中に引き入れました。

ホアン・トゥー

あの。。。取引先との会議があります。帰らないと！

ミー・フオン

今、何が一番大切ですか？私の家を見て、どれくらいの価値があるか知りたいです。

ホアン・トゥーは気持ちが変わり、ミー・フオンを抱きしめて、一緒に家に入りました。

61 夜。 Mỹ Phươngの家 – nội thất

ミー・フオンさんとホアン・トゥーさんは熱く抱きしめてキスをしました。

ミー・フオンはわざとホアン・トゥーをベッドの方へ押しました。

場面転換:

クローゼットの中で、Bích Châuはそっとドアを開けて様子うかがった。

ラン・アインは、見たいという理由で、ビック・チャウと喧嘩しました。

戻る：

ホアン・トゥは、ベッドの方へ少しずつ下がっていききました。彼の足はうっかり、ベッドの下から出ているタオ・ヒエンの指を踏んでしまいました。

場面転換:

タオ ヒエンはベッドの下にいて、顔をしかめて痛みに耐えていましたが、声を出そうとはしませんでした。

戻る：

Mỹ Phươngは Hoàng Túをベッドに押し倒しました。

ミー・フオンはホアン・トゥーのシャツを脱がせ始め、がっしりした体つきがあらわになりました。

54

ミー フウオン

うわー...イケメンだと言われた。

ホアン・トゥー

誰？あの人を知っていますか？

ミー フウオン

今は、気にしないでください。

ホアン・トゥーは体をひねって体勢を変え、ミー・フォンを下に押し倒した。

ホアン・トゥーはミー・フォンの体をなでた。

彼はゆっくりと手を伸ばし、 Mỹ Phươngさんの長い足をなでた。彼の顔はうっとりとして、 Mỹ Phươngさんは興奮した。

ホアン・トゥーは足を見ました。彼はミー・フォンのストッキングを脱がせました。

ホアン・トゥーはストッキングを持って、何度も匂いを嗅ぎました。その行動はミー・フォンをびっくりさせました。

場面転換:

戸棚の中で、 Bích Châuはくすくす笑い始めました。 Lan Anhは Bích Châuの口を抑えようとしてしました。

戻る：

ミー・フォンはホアン・トゥーに足に触らせ、愛撫されるがままにした。

ホアン・トゥーは興味(きょうみ)があるように足(あし)を見(み)ていました。彼(かれ)はミー・フォンの足(あし)のにおいをかいでいます。

ホアン・トゥー

ああ...創造主よ...創造主よ...

ミー・フオン

え... 何を作るって言ったの？

ホアン・トゥー

あなたの足が大好きです。それに興味があります。

ミー フウオン

私には、あなたを楽しませるものがたくさんあります。
どうして私の足だけに興味があるんですか。

ホアン・トゥー

私は小さい頃から足の匂いを嗅ぐのが好きです。足の匂いにハマっています。

ミー フウオン

何？

場面転換:

55

戸棚の中で、ラン・アインは碧 Cháuの口を塞いでいて、ホアン・トゥーの言葉を聞いて、彼女も笑い出した。

場面転換:

ベッドの下で、Thảo Hiềnさんも笑い始めました。

戻る：

ホアン・トゥはミー・フォンさんの足を顔に当てて、大切なものの
ように頬ずりしました。

棚から音がします。Bích ChâuさんとLan Anhさんは笑い転げて、二
人とも棚の外に出ました。

Mỹ Phươngと Hoàng Túはびっくりして、二人を見ました。

Mỹ Phươngは後ろを向いて、Thảo Hiênがベッドの下から出てくるの
を見ました。Thảo Hiênは笑いながら出てきました。

ヒエンさんのスマホはベッドの下に落ちました。

ホアン・トゥは恥ずかしくて、急いで服をまとめて、着ながら家か
ら飛び出しました。

Mỹ Phươngはネクタイを掴んで、Hoàng Túに投げました。

場面転換:

62 内。 Mỹ Phươngの家 - 夜

ミー・フォンは友達グループを見て、とても怒った顔をしまし
た。

ミー フォン

あなたたちは何の目的で私の家にこっそり入ってきたの
ですか？

Bích Châu

忘れ物をしました。

LAN ANH

すみません、急にお腹が痛くなったので、家に帰りました。

ミー フウオン

(タオヒエンに戻ります)

あなたは？ほかの理由は？

タオ ヒエン

私はラン・アインさんと一緒に行きました。私は無罪です。

ミー フウオン

ふん、どの理由ももってもらしいのね。みんなに知らせます。来月、私と王子様は結婚式をすることになりました。

ミー フオンさんは友達に指輪をはめている指を見せました。

56

ミー フウオン

今すぐ私の家から出て行け。邪魔するのはもうたくさんだ。

LAN ANH

あ...私たちはただ君に会いに来たかっただけだよ。つまり...君が寂しいんじゃないかと心配で、飲みに誘いに来たんだ。

ミー フォン

じゃ、来る前に電話してくれよ。もういいから、お前らはさっさとここから出て行ってくれ。早く！

Bích Châu

あの、聞きたいことがあるんだけど。。。

ラン

タオ ヒエン

冗談はもう十分だ、帰ろう。。。

ミー フォンはドアを開けて、友達を帰らせる合図をしました。

ミー フォン

帰ってください。

順番に、女の子の友達は美 Phuongの家から出ました。

Mỹ Phuongはドアを強く閉めました。彼女の顔はリラックスして、明るい表情に変わりました。

63 内。 Mỹ Phuongのアパートの廊下 - 夜

三人の友達是一緒に帰りました。

Bích Châu

さっき、どうして私に彼に質問させなかったの？

LAN ANH

今はまだその時じゃないと思います。

Bích Châu

あなたは本当に困った人ですね。直接会って話したいと言ったのもあなた。今、話さないのもあなたです。

LAN ANH

さっき、あいつはちょっと怒っていたみたいだ。別の日に話を聞いてもいいんじゃない？

タオ ヒエンさんは歩きながら、服のポケットの中を調べて、携帯電話を探しました。

タオ ヒエン

あの、私、携帯電話を持っていますか。誰か、私の電話番号に電話をかけてもらえませんか。

57

タオ ヒエンは二人の友達を追いかけます。

場面転換:

64 外。 Mỹ Phươngの家 - 夜

家には Mỹ Phương だけが残っています。

彼女は楽しそうに、いくつかのダンスの動きをしました。

ミー フォンは鏡を見て、自分の顔をなでました。

彼女は歌を歌いました。「みにくいアヒルの子が王子様の心を掴むために白鳥になる夢を見る」という内容の歌です。

65. Nội. 待合室/教会 – 昼

皇 tú うさんと Mỹ Phương さんの結婚式のために、みんなが急いで準備している様子です。

美 phương はウェディングドレスを着ています。白いドレスはとてもきれいです。スタッフは美 phương に化粧をしています。

66 内。教会 - 日

外で、ホアン・トゥーはいらいらしているように見えて、何度も時計を見ていました。

高級車は教会の門の前に止まりました。

お婆さんと供の者は、教会に入りました。

ホアン・トゥーは祖母を迎えて、一番前の席に座らせました。

おばあさんのブルドッグはベストを着て、喜んで吠えました。

何人かの音楽家は場所に入り、楽器を調整する準備をしました。

全体 - 教会の内側の景色、多くの客が綺麗な服を着て入ってくる。

67 nôi. 待合室/教会 - 昼

ホアン・トゥは急いで待合室のドアまで走って行き、ドアを開けようとした。

ロックな服を着たラン・アインさんが腕のタトゥーを見せて、部屋の前で立ってホアン・トゥーさんを邪魔しました。

LAN ANH

え...まだ新郎は入ってないの？

ホアン・トゥー

あれ...変(へん)だな？もうお祈(いの)りの時間(じかん)ですか？

LAN ANH

まだだめ。結婚したいなら、試練を乗り越えないといけない。簡単じゃないよ。

ホアン・トゥー

58

どんな試練が残っているの？さて...ハンサムな新郎は何をすべきでしょうか。

ラン・アインはパンパンと手をたたきました。

部屋のドアが開きました。

中には、20人くらいの女の子がいます。みんな白いウェディングドレスを着ていて、顔は白いベールで隠されています。誰が誰だか、区別するのは難しいです。

ホアン・トゥは困っているようです。

LAN ANH

あなたの仕事は、20人の中から花嫁を見つけることです。注意してください。質問、呼びかけ、接触、ベールを外すことは禁止です。いいですか？

ホアン・トゥは入って、すべての女の子の人を見ました。彼はしばらく考えました。

ホアン・トゥは女(おんな)の子(こ)たちの足(あし)を見(み)ました。突然(とつぜん)、彼(かれ)はしゃがんで、這(は)いつくばって、足(あし)を一本(いっぽん)ずつ見上(みあ)げました。

女の子たちは Hoàng Tú の行動に歓声をあげました。

ホアン・トゥは足の前で止まりました。上を見ると、それは Mỹ Phương で、白いベールを上げて顔を見せました。

ホアン・トゥはミー・フォンを強く抱きしめました。そして、みんなの歓声の中で、ミー・フォンの手を引いて走り去りました。

68. 室内。教会 - 昼

教会の式で、みんなは花嫁と花婿が来るのを待っています。

ホアン・トゥさんは入ってきて、歩きながらみんなに手を振ってあいさつしました。彼は式典のステージに行きました。

みんなは花嫁が現れるのを首を長くして待っていました。

ロック音楽(おんがく)をバックに、アヴェ・マリアの歌(うた)が流(なが)れています。

舞台裏から、Lan Anh が出てきました。手にギターを持って、滑らかなリフを演奏しました。皆はびっくりしました。

教会のドアから、Bích Châuは手を握って、 Mỹ Phươngを音楽が流れる中、祭壇に導きました。

ミー・フォンは式典台に進みました。ホアン・トゥはミー・フォンを見て、幸せそうに微笑みました。

50歳の神父が式を始めました。

神父

親愛なる皆さん、この儀式を行うために、私たちはチュオンさんの周りに集まることを嬉しく思います。

Hoàng TúさんとNguyễn Ngọc Phươngさんが結婚を決めた日。

彼らにとって、これはとても大切な時間です。だから、私たちは愛情や友情、兄弟のような祈りで彼らを応援し

ましょう。

神父(続き)

ホ

ホアン・トゥー

承知いたしました。

ミー フウオン

はい、承知いたしました。

神父

子供は完全に自由な意志を持っていますか。

ホアン・トゥー

はい、承知いたしました。

ミー フウオン

はい、承知いたしました。

神父

もし、この結婚に反対する人がいなければ、二人は皆さんの前で夫婦になります。

タオ・ヒエンさんの大きな声があります。

タオ ヒエン

(大きい声で)

反対します！

教会の人はみんな一緒に「おお」と言って、タオ ヒエンを見ました。

タオ ヒエンは祭壇に向かって進みました。

タオ ヒエン

この結婚に反対します。彼女は、彼にふさわしくないからです。

黄 Tú は困っています。 Mỹ Phương は 黄 Tú を見て、疑いの表情に変わりました。

ホアン・トゥー

...まさか、あなたは俺に気があるとか、言わないよね。

タオ ヒエン

彼女はうそつきです。彼女の名前はNgọc Phươngではありません。

観客(かんきゃく)はまた「おお」と声(こえ)を上(あ)げました。その声(こえ)で、顔(かお)がたるんだ犬(いぬ)は何度(なんと)か鳴(な)きました。

中央の大きなスクリーンで、ミー・フオンの「みにくいアヒルの子が王子様の心を掴むために白鳥になることを夢見る」という歌の録音クリップが再生されました。

フラッシュバック - シーン63.

タオ ヒエンさんはベッドの下に携帯電話を落としたと言いました。タオ ヒエンさんはビッチ チャウさんに電話をかけるように頼みましたが、ラン アインさんが止めました。

場面転換:

タオ ヒエンさんの電話は自動的にミー フオンさんの歌「みにくいアヒルの子」の録音(ろくおん)モードになりました。

場面転換:

LAN ANHさんとTHẢO HIỀNさんとBÍCH CHÂUさんは外で一緒に録音を聞きました。

戻る：

ラン・アインとビック・チャウはタオ・ヒエンに近づき、三人はミー・フオンの正体を暴露しました。

LAN ANH

彼女は以前のアメリカ・フオンさんの醜いアヒルの子です。

ミー フウオン

あなたたちは一体何を企んでいるの？冗談が過ぎるよ。

Bích Châu

冗談(じょうだん)ではありません。

Bích Châuは美容院の紙を手に取り、ホアン・トゥーに見せました。

ミー・フオンはホアン・トゥーから紙を奪おうとしました。

Bích Châu

彼女は友達をだました。美容整形をして生まれ変わった後、彼女は記憶喪失を装った。

LAN ANH

彼女は、彼の愛情を得るために、友達や親しい人々をだました。

会場にいるみんなは、一斉に「おお…」と言いました。

ミー・フオンは怒って叫んだ。

ミー フウオン

この野郎。俺のことを何だと思っているんだ？今までずっと俺をからかって、変なことをさせて。俺はまるでみんなの目にはバカみたいに見えるんだろう。

ミー・フウオン (続)

みんなみたいに愛してくれる恋人がほしい。みんなは愛してくれる人がいるのに、それを大切にしていない。私だけが一人ぼっちだ。友達だと思っていた人たちの中で、一人ぼっちだ。みんな、大嫌いだ。

Mỹ Phươngは手に持っている花束を地面に投げました。

ホアン・トゥは彼女を止め、ミー・フォンを平手打ちしようとしてしました。

Mỹ Phươngは Hoàng Túをにらみました。

ホアン・トゥー

まさか、あなたが私に近づいたのは、前からの計画だったとは思いませんでした。あなたが誰だかわかりました。私の目の前に立っているのは、狂った女だ。

ミー フウオン

あなたの

会場（かいじょう）の人（ひと）たちが「おお…」と言（い）いました。

ミー フウオン

自分

会場にいるみんなは「おお」と言って、下に座っているおばあさんのほうを見ました。

おばあさんの顔色が変わって、青ざめた。

おばあさんは怒って手が震えています。隣の顔がたるんだ犬も唸って吠えています。

おばあちゃんの顔がゆっくりとほころんだ。

ホアン・トゥー

おばあさんにそんな言い方をするなんて、信じられません。あなたの外見ではなく、頭が良いから好きだと言ったんです。特に、あなたの人間性が好きでした。でも、あなたは私をがっかりさせました。

ホアン トゥは怒って教会から出て行った。

みんなはぼんやりとお互いを見て話してから、帰り始めました。

ミーフォーンは女友達を指さした。

ミー フウオン

(泣く)

はい、それで満足しましたか。この野郎ども。

二度と私の前に現れないでください。あなたたちのような友達はいらない。あっちへ行ってください。みんな、行ってください。

Thảo HiênとBích Châuは静かに去りました。

ラン・アインはミー・フオンに近づきました。

LAN ANH

あなたは自分自身を見直すべきです。いつまで偽りの人生を送るつもりですか。

ラン・アインはギターを軽く弾いて、そして行ってしまった。

全部 - 教会の景色は静かで、美芳だけが式台に座っています。

フェードアウト

画面は真っ黒。電話のベルが鳴る。

フェードアウト

69 内。ミー フオンの家 - 夜

My Phuong は飛び起きて、携帯電話を掴みました。

ミー フウオン

もしもし... あなは... Tú... Tú...

家主

(電話でのナレーション)

túさん、今月の電気代はまだ払っていませんか。

ミー・フオンはいらいらして電話を切りました。

Mỹ Phươngは急いで Hoàng Túの電話番号を押して、彼に電話をかけましたが、向こうからは「ツー、ツー、ツー」という音が聞こえました。

ミー・フオンはがっかりして、ベッドに倒れました。

70 内観 株式会社FUTURE LAND - 昼

Mỹ Phươngは会社に入り込み、 Hoàng Túを探すためにそれぞれの部屋に立ち寄った。

ローンさんは彼女の手をつかんで、聞きました。

ローンさん

どこへ行くんですか。

ミー フウオン

あの、すみません。トゥさんを探(さが)しています。トゥさんに会(あ)いたいんです。

ローンさん

私の上司はここ一週間どこかへ行ってしまうて、姿が見えません。

それで、私は。。。

無駄なことをしないでください。部長はあなたを受け入れません。

そう言って、Loanさんは行ってしまいました。

Mr Xoàiはもうそこで待っていました。Mrs Loanの手を握りました。
二人は楽しそうに話したり笑ったりしました。

Mỹ Phươngは戸惑っています。

71 内。 Phươngの家の屋上 - 夜

ミー・フォンは屋上で一人でビールを飲んでいます。

彼女は外に出ました。とても悲しい顔で、星がたくさんある空を見上げました。

72 外。 木の上の家 - 昼

全 - 木の家での平和な景色。

ミー・フォンは木のそばへ行って、家を見上げました。

場面転換:

フラッシュバック - ミー・フォンさんの子供時代の思い出

4人の女の子が木の下で遊んでいます。

場面1再現：ラン・アインがミー・フォンが木の家に登るのを止めます。

LAN ANHは手でほこりを払って、MY PHUONGの人形のためにスカートや服を拭きました。

LAN ANHはすこしわらって、むしばのはをみせました。

ラン・アインは、ミー・フオンの手を握って、木の上の木の家に登りました。

戻る：

ミー・フオンは木の家に立ち、木に4つの人形をかけました。

ミー フウオン

(泣きながら)

あいつら...あいつらは俺を陥れた。俺を潰した、唆した...見捨てた...あいつらが憎い...俺は孤独だ...お前らは知っているのか？

ミー・フオンはぺたんと座って、肩に顔をうずめた。

73 内観 ビッチ・チャウとアランのレストラン ー 昼

アラン(Alain)は台所で料理をしています。そして、Bích Châuに味見をするように言いました。

Bích Châuは料理を味見して、うなずきました。彼女は後ろからAlainを抱きしめました。

ホールの外で、ミー・フオンはバインセオのテーブルに座りました。その後、彼女は立ち上がり、テーブルに紙を残して立ち去りました。

Bích Châu は Mỹ Phương の机を片付けに 来ました。彼女は 紙の切れ端を拾いました。

Bích ChâuはMỹ Phươngが残した紙を読んで、微笑みました。

74 nội. スタジオの部屋 - 昼

スタジオの皆さんは、MC Thảo Hiênさんのために舞台の準備をしています。

タオ ヒエンはカメラの後ろに立っています。彼女は番組の脚本を読み返しています。

タオ・ヒエンさんは感情を込めてセリフを読もうとしましたが、喉に違和感を感じました。

美 Phương（み・ふおん）さんはスタジオの角に立っていました。Thảo Hiên（たお・ひえん）さんは美 Phươngさんが自分に向かってくるのを見ました。

二人はしばらくの間、向かい合って立ちました。ミー・フオンはタオ・ヒエンに水筒を渡しました。

Thảo Hiênは受け取って、微笑みました。彼女は Mỹ Phươngを抱きしめました。

75 内。図書館カフェの本 - 昼

ラン・アインさんは本のカウンターに座っています。片側には彼女がチェックする必要がある本の山があり、もう片側にはタトゥーの絵が描かれた紙があります。

何人かの人が本を返しに来て、そして去っていった - timeslap.

ラン・アインは仕事に飽きました。彼女は後ろに寄りかかりました。

ラン・アインのタトゥーの絵を拾う腕。カメラが上へ移動する——見ているのはミー・フォンだと分かる。

ミー フォン

もしこの仕事が好きじゃないなら、思い切ってやめてもいいですよ。ここでつまらないと思わないでください。

ラン・アインは顔を上げて、それがミー・フォンだと気づきました。彼女は机の上の本がいっぱいあるのを見回しました。

ミー フォン

誰かが人生は二十歳が何度もあると言ったはずです。自分らしく生きるべきではないでしょうか。

ラン・アインはしてやったりという感じで笑いました。そして、さっと立ち上がり、周りの書類をすべて投げ捨てました。

LAN ANH

そうか。確かに、君の言うとおりかもしれない。俺も、この仕事が好きだって自分をだましているかも。でも、正直言って、めっちゃつまらないんだよね。

ラン・アインはミー・フォンを抱きしめます。

LAN ANH

犬がお帰りなさい。

65

ミー フウオン

行こうぜ。

LAN ANH

え？どこへ行くの？

ミー フウオン

飲みに行くしかないでしょう。私たち女性グループはお酒を飲まないと。早く、あの二人の悪魔が待っているよ。

ミー フオンさんは ラン アインさんをドアの外に引っ張りました。タオ ヒエンさんと ビック チャウさんはもう 待っていました。

76 内。ジム/ Hoàng Tú の別荘 - 昼

二本の足が二つのランニングマシンで走っています。

ブルドッグはジョギングする二人の足を見えています。

ベンチプレス - 2本の腕でバーベルを持ち上げる。

ブルドッグは、バーベルを持ち上げるすべての動きを目で追っています。

全員ーおばあさんと Hoàng Tú さんはそれぞれ15キロのダンベルを持ち上げているのが見えます。

祖母は元気いっぱい、やすやすと重りを上げ下げしました。

ホアン・トゥは重そうにウェイトリフティングをしました。

おばあさん

はい。

1. 2. 3. . . 上. . . 1. 2. 3. . . 上!

ホアン・トゥーは顔をしかめ、重りを地面に置き、息を切らして座った。

ホアン・トゥー

(手を振る)

もう、もう、負けました！今日はお婆さんが元気すぎます！私はもう無理です！

おばあさん

男のくせに、弱すぎる！

おばあさんはホアン・トゥーに近づきました。

おばあさん

まだ、あの女の子のことを覚えていますか。

ホアン・トゥは黙って答えませんでした。彼はタバコを吸いました。

おばあさん

まるで父親みたいだね！何か悲しいことがあると、すぐに顔に出るんだから！

ホアン・トゥはぎこちなく笑った。

66

ホアン・トゥー

おばあちゃん、私は大丈夫だよ。

おばあさん

もうごまかせないぞ。一日中部屋に閉じこもって、ぼんやりして、15キロのダンベルも持ち上げられない。

おばあさん (続き)

あのね、心の中にあることを全部、恥ずかしがらずに話す人が一番信頼できると思うよ。何かを隠している人は、何を考えているかわからないから。あの子いい子だと私は思うよ。

ホアン・トゥは祖母の言葉を聞いて、静かになりました。

ホアン・トゥーが見ると、顔がたるんだ犬が枕を「していた」。彼は顔がしびれた。

77. 外。木の上の家 - 昼／午後

ツリーハウスの光景はとても夢のようです。

ミー・フオン(Mỹ Phương)は木の家(いえ)に座(すわ)って、木(き)にぶら下が(さ)っている人形(にんぎょう)を見(み)ています。

ミー フオンさんはきれいなカードにメッセージを書きました。

彼女はカードを木にかけました。周りには他のカードもたくさんあります。

場面転換:

TOÀN - Mỹ Phươngは木の家の上に立って、沈む夕日を見えています。

場面転換:

78 ナイ。 phương の家の屋上 - 夜

ラン・アインさんは自分の腕を嬉しそうに上げました。腕にはビールの缶を持っていて、タトゥーがありました。

LAN ANH

...飲んでみて...。乾杯みんな...。 Châuは今日全然飲めないの？

Bích Châu

生意気なやつだな。私に喧嘩を売るのが。いいよ。

美 Phươngさんの奨学金獲得おめでとう！乾杯！

美 Phương & Thảo Hi`ên

2、3、Zô！

タオ ヒエン

来週の初めにカナダへ行くんだね！

67

はあ...誰か、僕を手伝って、トークショーの脚本を書いてくれない？

ラン・アインはビールの空き缶を握りつぶして、タオ・ヒエンの頭に投げました。

LAN ANH

この野郎... Phươngさんを利用しているのか？

Bích Châu

ほら、このイカを食べて。

Bích Châuは生きたイカを箸でつまんで、Thảo Hi`ênの口に入れた。
Thảo Hi`ênは大声で叫んだ。

ミー フウオン

今回3年間留学に行くことになった。みんなと飲めなくなるね。へへ。みんなの悪いことを聞けなくなる。

LAN ANH

ああ...人生は一度きりだよ。好きなことや情熱を追いかけるのが一番だ。

ラン・アインは、ミー・フォンの手を握って、聞きました。

LAN ANH

本当のことを言って。本当に何も残っていないの？

ミー・フォンは友達の様子を見て、吹き出しました。

ミー フウオン

初めてお前がそんなに真面目な姿を見たよ。。。はは。。。悪魔。。。。

うーん、そうですね。でも、いつかよくなると思います。

Mỹ Phương (ミー・フォン) は振り返ると、Bích Châu (ビック・チャウ) と Thảo Hiền (タオ・ヒエン) が抱き合って気持ちよさそうに寝ているのを見ました。

空一面に星が輝く中、4人の女の子が屋上に寝転がって、星空を眺めている。

79 EXT. タンソンニャット空港 - 昼

タクシーは空港(くうこう)の門(もん)の前(まえ)で止(と)まりました。

ミー フォンさんは大きいスーツケースを苦労して空港のゲートに引きました。

タオ ヒエンさんとビッチュウさんは二人の彼氏と門でミー フォンさんを待っています。

みんなは Mỹ Phương とのお別れに抱き合いました。

ミー phuongは周りをきょろきょろ見ました。ラン Anhがいないことに気が付きました。

ミー フォン

すみません、私は Lan Anh さんがどこにいるか知りません。いつも遅いのは本当ですか？

68

何ですか。

Bích Châuは話そうとしたが、Thảo Hi`ênは彼女が話さないように足を蹴った。

タオ ヒエン

えっと、あの子は彼氏とちょっと遅れるって言ってたよ。元気でね。私たちとよくfacetimeしてね。

Bích Châuは泣き始めて、 Mỹ Phươngを強く抱きしめました。

Bích Châu

はい、頑張って、お金を貯めて返しますね。

タオ・ヒエンはビッチ・チャウをにらみました。

Bích Châu

...ゆっくり 返事 しても いい よ...ちゃんと FaceTime しよう ね、こ
の 野郎...

Mỹ Phươngは、時計をみて、いらいらしている様子です。

ミー フウオン

ラン アインさんはまだ来ていませんか。もうすぐチェックインの時
間ですよ。

場面転換:

80 内。FUTURE LAND社内一昼

Future Land（フューチャーランド）の会社の門、門の前には警備員
が立っています。

場面転換:

ラン・アインは彼氏のグエン・ロックさんと一緒に、黒い服とサン
グラスをかけて、会社に堂々と入って行きました。

場面転換:

LoanさんとXoàiさんは、二人が入ってきたのを見てびっくりしました。

LAN ANH

(大声で)

私はHoàng Tú監督を探しています。

MR XOÀI

お二人は部長に何か用がありますか？お二人は予約がありますか？

LAN ANH

いいえ、私は何もアポイントメントは必要ありません。彼と話さなければならぬ急用があります。

ラン・アインはMr. xoàiのシャツをつかみました。

LAN ANH

69

うなる。

アメリカ フォンさんの友達が会いに来ていると彼に伝えて、早くしてください。

みんなは Lan Anh さんと Nguyễn Lộcさんをびっくりして見ました。
Loanさんは慌てて、警備員に知らせに行きました。

ローンさん

警備、はどこですか！

何人かの警備員はラン・アインとグエン・ロックの方へ走って行きました。

Lan Anhと Nguyễn Lộcは映画のように 戦いの 構えをしました。警備員は スローモーションで 外を囲みました。

グエン・ロック

愛してるよ！そういう時、君は本当にきれいだよ！一緒に頑張ろう！

LAN ANH

(叫ぶ)

。。。だ。。。。

グエン・ロックは警備員のグループに突入しましたが、すぐに一人の警備員に捕まって腕を抑えられました。

グエン・ロック

(大声で)

あなたは逃げて！ここは私に任せて！

ラン・アインさんはすぐに、持っている武術を使って、あっという間に警備員たちを倒しました。

場面転換:

81 FUTUURE LAND 社内。廊下 - 昼

ラン・アインが突進するところ、警備員たちは倒れました。

ラン・アインはホアン・トゥの社長室のドアに向かって堂々と歩いて行った。

ラン・アインはドアを蹴って大きく開けた。

82 内。ホアン・トゥー取締役の部屋 / FUTURE LAND社 - 昼

ホアン・トゥーは机で仕事をしています。突然、ラン・アインが飛び込んできました。

ラン・アインは走り寄り、ホアン・トゥーの襟をつかんだ。

LAN ANH

もうこんな時間にまだここにいるんですか？

ホアン・トゥー

彼女(かのじょ)は何(なに)を言(い)っていますか。急(きゅう)にここに入(はい)ってきて、大声(おおごえ)で叫(さけ)んでいます。

LAN ANH

ミー・フオンはもうすぐ遠くへ行きます。彼女はあなたのことをとても愛しています、あなたは知っています。

そんなに無関心なのですか。

ホアン トゥはラン アインの腕を押し退け、彼はイライラして言い返した。

ホアン・トゥー

その女性の話はしないでください。

LAN ANH

あなたは一体何を考えているのか、私にはもう分かりません。彼女は毎日、あの木の家であなたのことを待っています。彼女はあなたのために、たくさんの手紙を書きました。ほら、これを見てください。

ラン・アインさんはホアン・トゥさんの机にきれいなカードを置きました。そして、外に出ました。

ドアの外で、Xoàiさんは顔に青あざを作って、走ってきました。

ラン・アインは振り返って言った。

LAN ANH

私は、ミー・フオンさんが飛行機に乗り込む準備をしていることをあなたにお知らせするために来ました。もしあなたが今行けば、間に合うかもしれません。さようなら。

ラン・アインさんはドアの外に出ました。Mr Xoàiさんは目を押さえながら、ぼんやりと彼女を見ていました。

MR XOÀI

ええと、ちょっと待って。カードを渡すだけなのに、まるでアクション映画みたいだね！

83 外。タンソンニャット空港 - 昼

カナダ行きの飛行機に乗るお客様は、15分後からチェックインの準備をお願いします。

ミー・フオンは時計を見て、焦っていました。

遠くから、ラン・アインさんは Mỹ Phươngさんを強く抱きしめました。

LAN ANH

元気でね！ そちらで楽しく過ごしてね！ あなたのことをとても恋しく思います。

ミー フウオン

皆さんとの思い出を忘れません！

LAN ANH

まだ15分もある。もう少し待ってから入りなさい。

皆さん、 Mỹ Phươngさんと一緒に写真を撮りましょう。

84 内。FUTURE LAND会社 社長室 - 昼

ホアン・トゥーは一人でテーブルに座って、手にはカードを持って、考えていました。

考える。

ホアン・トゥは机の引き出しを開けて、そこにカードを入れました。

机の引き出しに、 Mỹ Phươngさんの手紙と似ているものがたくさんあります。Ngôi nhà gỗに飾られているものと同じようです。

ホアン・トゥーはドアに向かって走りました。

場面転換:

これは短いシーンです。(それぞれのシーンは約5秒です。)

ホアン・トゥは急いで車に乗り込み、車を走らせて走り去った。

ホアン・トゥは車の中に座って、交通量の多い道路を心配そうに見ています。

ホアン・トゥさんの車は道で渋滞に巻き込まれました。

ホアン・トゥは車のドアを開けて、道を車に残して、走りました。

場面転換:

85 外。木の上の家 – 午後 (ホアン・トゥーの回想シーン)

道を走っています。

ホアン・トゥはツリーハウスの前で車を止めました。

彼は木の家の上に立って、木にかけられたカードを取りました。

ホアン・トゥはきれいなカードを開けて、読みました。

ミー フォン

(V.O)

愛する王子様へ！嘘をついてごめんなさい。王子様が怒っているのを知っています。いつか許してくれる日を待っています。

あなたと離れて、初めてあなたを愛していることに気がつきました。心の底から愛していました。

場面転換:

86 外。タンソンニャット空港 - 昼

ホアン トゥーさんは空港のゲートに走って行きました。彼は周りを見回して、ミー フォンさんを探しました。

ホアン・トゥは人混みを縫うようにして、あちこち目を配った。

私はLan Anhさんが友達と一緒に隅に立っているのを見ました。

ホアン・トゥは急いで走ってきました。ラン・アインは彼を見て、静かに首を横に振りました。

ホアン・トゥーはミー・フォンが遠くへ行ったことを理解しました。

フェードアウト

ブラック スクリーン

私たちは、おばあさんの歌声を聞きます。

FADE IN:

87 外。木の上の家 - 昼

美 Phuongさんは、もうおばあさんで、髪は真っ白です。木の家のレストランで髪をとかしています。彼女は、王子様をずっと待っているお姫様の気持ちの歌を歌っています。

木造りの家の中で、蘭 Anh、Bích Châu、Thảo Hi`ênという 3 人の女性がお酒を飲んでいます。

Hoàng Túさんは、髪が真っ白で、少し体が曲がっていて、自転車に乗って木の根元まで来ました。

黄秀(Hoàng Tú)さんは自転車(じてんしゃ)を置いて、ウッドハウスに登(のぼ)ろうとしましたが、できませんでした。黄秀(Hoàng Tú)さんは木の下(きのした)に倒(たお)れました。

Lan Anhさん、Bích Châuさん、Thảo Hi`ênさんはそれを見て、大声で笑いました。

場面転換:

88 nội。スタジオ - 昼

舞台の上にある看板：「ジェンダー二十歳のトークショー」

タオ・ヒエンは、司会者の席に座って、番組のゲストであるミー・フオンと話しています。

タオ ヒエン

司会者

美 Phươngさん、今日の番組で何か話したいことはありますか？

ミー フウオン

今日、ゲストとして選ばれて、とても光栄です。自分の本当の性別を発表することも構いません。私はレズビアンです。

プログラムが終わって、下の観客は応援のために手をたたきました。

ホアン・トゥは観客席の下に座って、わんわん泣きました。隣には、Mr.ランが彼を抱きしめてなぐさめました。

場面転換:

89 夜。パーティー会場 契約 会社 FUTURE LAND

Future Land会社とカナダの建設会社とのFLYSKY高層ビル契約締結と竣工式典の全景。

舞台の上で、Hoàng Tú さんは きれいな 服を 着て、テープカットを待っています。

ご紹介します。

MC

カナダからの多国籍建設会社の代表の方、Future Landの
Hoàng Tú 社長と一緒にテープカットをお願いいたします！

群衆の中から、Mỹ Phương さんは 豪華で 華やかな 服を着て、ステージに 上がって 行きました。

ホアン・トゥは ミー・フォンを見てびっくりして、どうしたらいいかわからなくなりました。

二人は一緒にテープカットをしたが、いつもお互いを見ていた。

場面転換:

ベランダで、Mỹ Phương (ミー・フォン) さんは ワイングラスを持って、一人で空を見ています。

ホアン・トゥーは後ろから来て、ドアをノックしてミー・フォンに気づかせました。

Mỹ Phương(Mỹ Phương)さんは Hoàng Tú(Hoàng Tú)さんの方へ向きを変えて、微笑みました。

ホアン・トゥも微笑んで、ミー・フォンの方へ歩いて行った。

終わり。